

# プログラム

---

(主要プログラム)

年会長講演

会頭講演

特別講演

教育講演

日本医療薬学会賞受賞・奨励賞受賞講演

Postdoctoral Award 受賞講演

特別企画シンポジウム

International Symposium (国際シンポジウム)

シンポジウム

市民公開講座

# 第32回日本医療薬学会年会

9月23日(金・祝)

第1会場 (Gメッセ 2F メインホールA)

## 年会長講演

8:30 ~ 9:00

座長：三浦 昌朋 (秋田大学大学院医学系研究科薬物動態学講座)  
YPL 知の融合で織りなす Society 5.0 の医療薬学  
山本 康次郎  
群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座

## シンポジウム 1

9:00 ~ 11:00

新型コロナウイルス感染症から得た薬剤情報標準化の必要性 - 情報処理の立場から -

オーガナイザー・座長：折井 孝男 (東京医療保健大学大学院)、  
高田 敦史 (九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター)

### 23-01-S01-1 MID-NET の信頼性確保についての取り組み

大田 有佳里、岸場 真理、關野 一石、宇山 佳明  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構医療情報活用部

### 23-01-S01-2 医療機関における COVID-19 関連薬剤を含む標準化について <マスタ標準化についての活動を通じて>

高田 敦史  
九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター

### 23-01-S01-3 薬局における新型コロナウイルス感染症への対応 データ標準化・連携の必要性

豊見 敦  
南海老園豊見薬局

### 23-01-S01-4 疫学研究を行う上でのデータ信頼性

幾田 慧子、中川 俊作、寺田 智祐  
京都大学医学部附属病院薬剤部

共催：一般社団法人日本医療情報学会

## 特別講演 1

13:30 ~ 14:30

座長：山本 康次郎 (群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座)  
SL1 デジタル医療の未来像と其中で期待される薬剤師の役割  
市川 太祐  
サスメド株式会社

## 教育講演 1

15:00 ~ 16:00

座長：百瀬 泰行 (国際医療福祉大学薬学部)  
EL1 医薬品情報の科学的な収集、評価、活用～薬物動態を中心に～  
大谷 壽一  
慶應義塾大学医学部病院薬剤学教室

## 教育講演 2

16:30 ~ 17:30

座長：大林 恭子 (高崎健康福祉大学薬学部臨床薬学)  
EL2 プロテオミクス解析とビッグデータに基づくデータヘルスケア  
和賀 巖  
フォーネスライフ株式会社

9月23日(金・祝)

第2会場 (Gメッセ 2F メインホールB)

## シンポジウム 2

9:00 ~ 11:00

Pursuing Excellence: A Comparison of Pharmacy Education and Practice in Japan and the US

オーガナイザー：藤田 行代志 (群馬県立がんセンター)、荒木 拓也 (群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座)  
座長：藤田 行代志 (群馬県立がんセンター)、齋藤 麻衣 (国立がん研究センター中央病院薬剤部)

### 23-02-S02-1 Oncology pharmacist in Japan - Practice, Research, and Future Perspectives

土屋 雅美  
宮城県立がんセンター薬剤部

### 23-02-S02-2 Comparison of Japanese and US Pharmacy Education Systems and Daily Pharmacy Practice

Mio Ezura  
Department of Pharmacy, Sylvester Comprehensive Cancer Center University of Miami Hospital and Clinics

### 23-02-S02-3 Specialty training in oncology and daily practice of clinical pharmacists in the United States

Jeffrey C. Bryan  
The University of Texas MD Anderson Cancer Center

助成：公益財団法人小林がん学術振興会

シンポジウム 3

13:30 ~ 15:30

臨床薬剤師が挑む！リアルワールドデータを用いた研究 ~ How to から実践まで~

オーガナイザー・座長：三村 享 (信州大学医学部附属病院薬剤部)、八木 達也 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)

- 23-02-S03-1 **【How to 編】臨床研究はじめの一歩：研究の「種」のを見つけ方と育て方**  
岡田 直人<sup>1</sup>、合田 光寛<sup>1,2</sup>、石澤 啓介<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup> 徳島大学病院薬剤部、<sup>2</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所臨床薬理学、<sup>3</sup> 徳島大学病院総合臨床研究センター
- 23-02-S03-2 **【How to 編】臨床研究を始める前に～規制と倫理を正しく理解する**  
金光 祥臣  
新潟大学医歯学総合病院臨床研究推進センター
- 23-02-S03-3 **【How to 編】研究に活用可能なリアルワールドデータの種類と注意点**  
小原 拓<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 東北大学病院薬剤部、<sup>2</sup> 東北大学東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門
- 23-02-S03-4 **【実践編】一般病院薬剤師にもできる～自施設における電子カルテを用いた臨床研究の経験から**  
漣 航平  
京都桂病院薬剤科
- 23-02-S03-5 **【実践編】臨床薬剤師が JADER を用いた研究を行う上で必要なこと**  
松尾 純  
信州大学医学部附属病院薬剤部
- 23-02-S03-6 **【実践編】単施設～国内外のデータベースを用いた臨床研究の経験を活かして**  
八木 達也  
浜松医科大学医学部附属病院薬剤部

シンポジウム 4

15:45 ~ 17:45

ゼロから始める DX (デジタルトランスフォーメーション) のススメ

オーガナイザー・座長：岸本 真 (霧島市立医師会医療センター薬剤部)、小枝 伸行 (八尾市立病院事務局)

- 23-02-S04-1 **中小病院薬剤師から見た DX**  
荒川 隆之  
医療法人長久堂野村病院診療支援部薬剤科
- 23-02-S04-2 **電子カルテが「紙の電子化」になっていませんか？**  
楢林 敦  
川崎市立川崎病院小児科／医療情報システム管理室
- 23-02-S04-3 **薬局における医療 DX**  
豊見 敦  
南海老園豊見薬局
- 23-02-S04-4 **DX 時代の病院運営に必要な情報の見える化へのアプローチ  
～病院薬剤師の視点で医療の質・安全・経営を考える～**  
関 利一  
株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 TQM 統括室経営支援センター
- 23-02-S04-5 **薬学教育の現場から見た DX**  
倉田 香織  
東京薬科大学薬学部情報教育研究センター
- 23-02-S04-6 **指定発言**  
島井 健一郎  
厚生労働省医政局研究開発振興課医療情報技術推進室

9月23日 (金・祝)

第3会場 (Gメッセ 2F メインホールC)

シンポジウム 5

9:00 ~ 11:00

コロナ禍の感染制御・感染症診療支援に求められる薬剤師の役割～感染対策加算の発展的改組を踏まえて～

オーガナイザー：塩田 有史 (愛知医科大学病院感染制御部 / 薬剤部)、三嶋 廣繁 (愛知医科大学医学部臨床感染症学講座)

座長：塩田 有史 (愛知医科大学病院感染制御部 / 薬剤部)、松元 加奈 (同志社女子大学薬学部)

- 23-03-S05-1 **コロナ禍の感染制御・感染症診療支援に求められる薬剤師の役割～感染対策向上加算 1 の視点から**  
塩田 有史<sup>1</sup>、三嶋 廣繁<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 愛知医科大学病院感染制御部 / 薬剤部、<sup>2</sup> 愛知医科大学病院感染症科 / 感染制御部
- 23-03-S05-2 **感染対策向上加算で求められる市中病院薬剤師の活動の新展開  
～コロナ禍の感染防止対策加算で得た知見を活かしていく～**  
片山 歳也<sup>1</sup>、鈴木 朋克<sup>2</sup>、小島 さおり<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>JCHO 東京高輪病院薬剤部、<sup>2</sup>JCHO さいたま北部医療センター薬剤部、<sup>3</sup>JCHO 四日市羽津医療センター薬剤部

# 第 32 回日本医療薬学会年会

- 23-03-S05-3 保険調剤薬局薬剤師による次世代の抗菌薬適正使用  
瀧藤 重道  
グラムスキー薬局
- 23-03-S05-4 感染対策向上加算を見据えた感染制御・感染症診療支援における薬剤師への期待  
三嶋 廣繁  
愛知医科大学医学部臨床感染症学講座

---

## シンポジウム 6

13:30 ~ 15:30

### HIV 感染症治療における薬剤師によるタスク・シフティングの実践

オーガナイザー：関根 祐介(東京医科大学病院薬剤部)、築地 茉莉子(千葉大学医学部附属病院薬剤部)

座長：関根 祐介(東京医科大学病院薬剤部)、増田 純一(国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院薬剤部)

- 23-03-S06-1 HIV 専門医が薬剤師に望むタスク・シェア  
柳澤 邦雄  
群馬大学医学部附属病院感染制御部
- 23-03-S06-2 治療開始時における薬剤師へのタスク・シフティング  
樋口 裕哉  
群馬大学医学部附属病院薬剤部
- 23-03-S06-3 治療アセスメントにおける薬剤師のタスク・シフティング  
平野 淳  
国立病院機構名古屋医療センター薬剤部
- 23-03-S06-4 長期療養における薬剤師へのタスク・シフティング  
戸矢崎 信也  
株式会社カムシテイ戸山薬局

---

## シンポジウム 7

15:45 ~ 17:45

### がん患者の悪心・嘔吐について学ぼう(制吐療法エビデンス、試験、病態、薬剤、画像、症例について)

オーガナイザー・座長：前田 章光(愛知県がんセンター薬剤部)、青山 剛(公益財団法人がん研究会有明病院薬剤部)

- 23-03-S07-1 最新制吐療法エビデンスについて(予防的対策、突出性悪心の対策について)  
前田 章光  
愛知県がんセンター薬剤部
- 23-03-S07-2 薬剤師がつくる制吐療法のエビデンス  
飯原 大稔  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 23-03-S07-3 悪心・嘔吐の原因となる病態、薬剤について(臨床推論)  
桂川 健司  
トヨタ記念病院薬剤科
- 23-03-S07-4 悪心・嘔吐でおさえたい画像所見について  
田近 正洋  
愛知県がんセンター内視鏡部
- 23-03-S07-5 実際の介入症例から適切な悪心・嘔吐対策を考える！  
橋詰 淳哉<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>長崎大学病院安全管理部、<sup>2</sup>長崎大学病院薬剤部

9月23日(金・祝)

第6会場 (Gメッセ 3F 中会議室 301)

---

## シンポジウム 8

9:00 ~ 11:00

### 多施設共同研究に挑む~より質の高いエビデンスの創出をめざして~

オーガナイザー・座長：川田 敬(高知大学医学部附属病院薬剤部)、林 稔展(福岡大学薬学部)

- 23-06-S08-1 多施設共同研究に挑む  
林 稔展  
福岡大学薬学部
- 23-06-S08-2 職種をこえた多施設共同研究の実施にむけて  
武智 研志  
松山大学薬学部医療薬学科医薬情報解析学
- 23-06-S08-3 単施設研究と多施設共同研究との違い 一心不全患者を対象とした各研究を実施して一  
川田 敬  
高知大学医学部附属病院薬剤部
- 23-06-S08-4 薬剤師が行う多施設共同第II相試験  
飯原 大稔  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部

23-06-S08-5 多施設共同研究を円滑に実施するために取り組んだこと～実施医療機関の立場から～  
 玉木 慎也  
 KKR 札幌医療センター薬剤科

シンポジウム 9 13:30 ~ 15:30

災害時の情報ストラテジー～災害時、より良い薬物療法を提供するために～

オーガナイザー：小林 政彦 (日本赤十字社大阪赤十字病院薬剤部)、高山 和郎 (東京大学医学部附属病院薬剤部)  
 座長：眞野 成康 (東北大学病院薬剤部)、竹上 学 (近畿大学病院薬剤部)

23-06-S09-1 群馬県での災害時における病院薬剤師と開局薬剤師の連携  
 矢島 秀明  
 前橋赤十字病院薬剤部

23-06-S09-2 災害時の薬事情報管理と災害薬事のためのシステム構築  
 江川 孝  
 福岡大学薬学部臨床薬学

23-06-S09-3 災害時の医薬品供給の鍵となる情報をどう制するか一日赤薬剤師会の役割一  
 小林 映子<sup>1,2</sup>、細谷 龍一郎<sup>3</sup>、細谷 治<sup>1</sup>、森 英樹<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>日本赤十字社医療センター薬剤部、<sup>2</sup>日本赤十字社医療センター国際医療救援部、<sup>3</sup>武蔵野赤十字病院薬剤部、<sup>4</sup>岡山赤十字病院薬剤部

23-06-S09-4 災害時の情報共有システム～薬剤支援の可能性～  
 市川 学  
 芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科

23-06-S09-5 災害時における情報管理の重要性と日本病院薬剤師会の支援体制  
 高山 和郎  
 東京大学医学部附属病院薬剤部

シンポジウム 10 15:45 ~ 17:45

薬剤師の持続可能なキャリアパスを応援する職場の風土、環境作り：ワーク・ライフバランスとは？

オーガナイザー・座長：土屋 雅美 (宮城県立がんセンター薬剤部)、河添 仁 (慶應義塾大学大学院薬学研究科医療薬学部門)

23-06-S10-1 持続可能なキャリアパスを応援する次世代育成の取り組み  
 土屋 雅美  
 宮城県立がんセンター薬剤部

23-06-S10-2 先が見えない毎日の中で、出会った人、ブレないマインド、レジリエンス～一病院薬剤師の立場から～  
 藤堂 真紀  
 埼玉医科大学国際医療センター薬剤部

23-06-S10-3 薬剤疫学研究者としてのキャリアパス  
 原 梓  
 慶應義塾大学薬学部医薬品開発規制科学講座

23-06-S10-4 医療業界で持続可能な働き方：秘訣はワーク・ライフバランス  
 大西 友美子  
 株式会社ワーク・ライフバランス

23-06-S10-5 なぜキャリアパスを支援すると薬剤部経営がうまくいくのか？～今こそ薬剤師の個々の True North を探そう～  
 大里 洋一  
 国立がん研究センター中央病院国際開発部門国際教室

9月23日 (金・祝) 第7会場 (Gメッセ 3F 中会議室 302)

International Symposium 1 13:30 ~ 15:30

Challenge of Pharmaceutical Health Care and Sciences toward Society 5.0 1

Organizers : Ikuko Yano(Department of Pharmacy, Kobe University Hospital, Japan)、  
 Yasuo Takeda(Department of Clinical Pharmacy and Pharmacology, Kagoshima University Hospital, Japan)

Chairs : Jung Tae Kim(Executive Vice President of KSHP, Kyung Hee University Hospital at Gangdong, Korea)、  
 Yasuo Takeda(Department of Clinical Pharmacy and Pharmacology, Kagoshima University Hospital, Japan)

23-07-IS01-1 Patient-centered Pharmaceutical Care  
 Chun-Yu Wang  
 Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital Pharmacy Department, Taiwan

23-07-IS01-2 Mechanisms of SPP1/ $\alpha$ v $\beta$ 3 axis mediated enzalutamide resistance in castration-resistant prostate cancer and therapeutic strategy  
 Xiaocong Pang<sup>1,2</sup>, Xiaojiao Sun<sup>3</sup>, Yanlun Gu<sup>1,2</sup>, Xu He<sup>1,2</sup>, Zhenming Liu<sup>3</sup>, Song Song<sup>3</sup>, Jie Xia<sup>4</sup>, Jixin Zhang<sup>5</sup>, Yimin Cui<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>Department of Pharmacy, Peking University First Hospital, Beijing, China、

<sup>2</sup>Institute of Clinical Pharmacology, Peking University, Beijing, China、

<sup>3</sup>School of Pharmaceutical Sciences, Peking University, Beijing, China、

<sup>4</sup>Department of New Drug Research and Development, Institute of Materia Medica, Chinese Academy of Medical Sciences and Peking Union Medical College, Beijing, China

<sup>5</sup>Department of Pathology, Peking University First Hospital, Beijing, China

- 23-07-IS01-3 **Humanitarian Assistance to Ukrainian Refugees in the Republic of Moldova**  
Takashi Egawa  
Comprehensive Pharmaceutical Care, Faculty of Pharmaceutical Sciences, Fukuoka University, Japan
- 23-07-IS01-4 **Selection of immediately disintegrating drugs and improvement of dispensing and administration**  
HeeJin Jeong, MinHee Kum, SeoYoung Son, KyungMi Jung, SooYeon Lee  
Ulsan University Hospital Pharmaceutical Team, Korea
- 23-07-IS01-5 **Effectiveness of the improved prescription review system for outpatients receiving chemotherapy**  
MiSeon Han, SunA Lee, YoungHee Lee  
Ajou University Medical Center, Korea

International Symposium 2

15:45 ~ 17:45

Challenge of Pharmaceutical Health Care and Sciences toward Society 5.0 2

Organizer : Ikuko Yano(Department of Pharmacy, Kobe University Hospital, Japan)

Chairs : Ryuji Ikeda(Department of Pharmacy, University of Miyazaki Hospital, Japan),

Mayako Uchida(Faculty of Pharmaceutical Sciences, Doshisya Women's College of Liberal Arts, Japan)

- 23-07-IS02-1 **Drug development for Niemann-Pick disease Type C: a mechanistic approach to optimize drug-cholesterol interaction**  
Yusei Yamada  
Department of Pharmacy, University of Miyazaki Hospital, Japan
- 23-07-IS02-2 **Nationwide survey of pharmacies for trends in antimicrobial use and AMR-reduction measures**  
Hirokazu Horikoshi  
Japan Pharmaceutical Association, Japan
- 23-07-IS02-3 **Identifying Early Predictive Markers for Immune-Related Adverse Events in Nivolumab-Treated Patients**  
Shinya Takada  
Department of Pharmacy, Hokkaido Cancer Center, Japan
- 23-07-IS02-4 **Association between statin use and daptomycin-related musculoskeletal adverse events**  
Masayuki Chuma<sup>1</sup>, Aki Nakamoto<sup>2</sup>, Takashi Bando<sup>2</sup>, Takahiro Niimura<sup>3</sup>, Yutaka Kondo<sup>4</sup>, Hirofumi Hamano<sup>5</sup>, Naoto Okada<sup>2</sup>, Mizuho Asada<sup>6</sup>, Yoshito Zamami<sup>2</sup>, Kenshi Takechi<sup>7</sup>, Mitsuhiro Goda<sup>8</sup>, Koji Miyata<sup>3</sup>, Kenta Yagi<sup>3</sup>, Toshihiko Yoshioka<sup>2</sup>, Yuki Izawa-Ishizawa<sup>9</sup>, Hiroaki Yanagawa<sup>3</sup>, Keisuke Ishizawa<sup>8</sup>, Yoshikazu Tasaki<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Department of Hospital Pharmacy and Pharmacology, Asahikawa Medical University and University Hospital, Japan,  
<sup>2</sup>Department of Pharmacy, Tokushima University Hospital, Japan,  
<sup>3</sup>Clinical Research Center for Developmental Therapeutics, Tokushima University Hospital, Japan,  
<sup>4</sup>Department of Emergency and Critical Care Medicine, Juntendo University Urayasu Hospital, Japan,  
<sup>5</sup>Department of Pharmacy, Okayama University Hospital, Japan,  
<sup>6</sup>Department of Pharmacy, Medical Hospital, Tokyo Medical and Dental University, Japan,  
<sup>7</sup>Department of Drug Information Analysis, College of Pharmaceutical Sciences, Matsuyama University, Japan,  
<sup>8</sup>Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University, Japan,  
<sup>9</sup>Department of Pharmacology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University, Japan
- 23-07-IS02-5 **Clinical application education for integration of drug information and basic pharmacology**  
Masahiro Ueda  
Department of Pharmaceutical Sciences, Setsunan University, Japan

9月23日(金・祝)

第8会場 (Gメッセ 4F 大会議室)

シンポジウム 11

9:00 ~ 11:00

病院薬剤師の働き方改革～タスクシフト・タスクシェアをどう考えるのか～

オーガナイザー：岸本 真(霧島市立医師会医療センター薬剤部)、小枝 伸行(八尾市立病院事務局)

座長：荒木 隆一(市立敦賀病院医療支援部)、荒川 隆之(医療法人長久堂野村病院診療支援部薬剤科)

- 23-08-S11-1 **薬剤師から薬剤師以外の者へのタスクシフト・タスクシェア**  
岸本 真  
霧島市立医師会医療センター薬剤部
- 23-08-S11-2 **西陣病院における糖尿病患者に対する自己注射実技指導のタスク・シフト/シェアの実際**  
三宅 健文<sup>1</sup>、池田 未久里<sup>1</sup>、植村 有加<sup>1</sup>、安田 早織<sup>1</sup>、辻 美美<sup>1</sup>、矢野 美保<sup>2</sup>、牛嶋 麻紀<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>社会福祉法人京都社会事業財団西陣病院薬剤部、<sup>2</sup>社会福祉法人京都社会事業財団西陣病院糖尿病内科
- 23-08-S11-3 **病棟等における薬学的管理 PBPM によるタスクシフト・タスクシェア**  
篠永 浩  
三豊総合病院薬剤部
- 23-08-S11-4 **周術期における薬学的管理等に関するタスクシフト・タスクシェア**  
舟越 亮寛  
医療法人鉄蕉会医療管理本部薬剤管理部、同法人亀田総合病院薬剤部
- 23-08-S11-5 **タスク・シフト/シェアの推進とチーム医療**  
眞野 成康  
東北大学病院薬剤部

シンポジウム 12

13:30 ~ 15:30

がん専門薬剤師の薬学的介入のポイント～複雑化する症状への対応～

オーガナイザー・座長：河原 昌美 (愛知学院大学薬学部)、池田 龍二 (宮崎大学医学部附属病院薬剤部)

- 23-08-S12-1 **趣旨説明および 2021 年度の認定状況と注意事項**  
河原 昌美  
愛知学院大学薬学部
- 23-08-S12-2 **ペムブロリズマブによる irAE を疑った腎盂がん術後再発患者に対する薬学的介入**  
高橋 愛未  
大阪急性期・総合医療センター薬局
- 23-08-S12-3 **大腸癌～5-FU に起因する高アンモニア血症により意識障害を来した心不全症例**  
松尾 圭祐  
独立行政法人国立病院機構別府医療センター薬剤部
- 23-08-S12-4 **がん薬物療法中の嘔吐と下肢浮腫の原因を考察し薬学的介入を行った胃がん症例**  
米山 大志  
北里大学病院薬剤部
- 23-08-S12-5 **急性リンパ性白血病～ブリッジング療法時の発熱と TLS に対応し同種幹細胞移植を完遂できた症例**  
渡邊 貴子  
駒込病院薬剤科
- 23-08-S12-6 **がん専門薬剤師の担う役割について**  
池田 龍二  
宮崎大学医学部附属病院薬剤部

シンポジウム 13

15:45 ~ 17:45

集中治療におけるベッドサイドでの薬学的視点～症例をもとに臓器系統別評価にトライ！～

オーガナイザー・座長：安藝 敬生 (長崎大学病院薬剤部)、原 直己 (横浜労災病院薬剤部)

- 23-08-S13-1 **臓器系統別評価にトライ！～循環管理薬の Tips ～**  
西田 祥啓  
金沢医科大学病院薬剤部
- 23-08-S13-2 **臓器系統別：神経関連薬 (PADIS)**  
山本 麻里子  
掛川市・袋井市企業団立中東遠総合医療センター薬剤部
- 23-08-S13-3 **敗血症における臓器系統別評価にチャレンジ！腎臓編**  
今中 翔一  
帝京大学医学部附属病院薬剤部
- 23-08-S13-4 **臓器系統別：感染関連薬**  
栢 秀樹  
東京ベイ・浦安市川医療センター

9月23日 (金・祝)

第10会場 (高崎芸術劇場 2F 大劇場)

シンポジウム 14

9:30 ~ 11:30

臨床実務での実践につながる自己研鑽&勉強会運営を考える 学びと実践の融合を実感しよう！

オーガナイザー・座長：長谷川 裕矢 (社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院薬剤部)、上塚 朋子 (福井県済生会病院薬剤部)

- 23-10-S14-1 **京都府薬剤師会が取り組む 薬剤師の生涯研修と人材育成の強化**  
三浦 誠  
医療法人社団洛和会洛和会音羽病院薬剤部
- 23-10-S14-2 **明日に活かせる！成人学習者の特徴を捉えた栄養療法初学者の看護師向け勉強会での取り組み**  
金子 真由美  
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- 23-10-S14-3 **40 歳未満の若手対象の多職種栄養領域勉強会の工夫と効果**  
矢倉 尚幸  
社会福祉法人ワケン福祉会総合相模更生病院薬剤部
- 23-10-S14-4 **病院薬剤師から薬局薬剤師への転身薬剤師の本質を追求する自己研鑽と教育実践**  
藤田 あゆみ  
株式会社スギ薬局人材開発部 DI 室兼任
- 23-10-S14-5 **知識と経験を患者に活かそう！やりがい、成長も実感できる実践的勉強法**  
長谷川 裕矢  
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院薬剤部

症例報告で磨く、臨床力と研究力

オーガナイザー：百 賢二 ( 昭和大 学統括薬剤部 / 薬学部病院薬剤学講座 )、  
安 武夫 ( 明治薬科大学薬学教育研究センター臨床薬学部門治療評価学 )

座長：安 武夫 ( 明治薬科大学薬学教育研究センター臨床薬学部門治療評価学 )  
内倉 健 ( 昭和大 学統括薬剤部 / 薬学部病院薬剤学講座 )

23-10-S15-1 既往に腎障害を有さない高齢男性患者におけるアシクロビル脳症が疑われた 1 例  
- 臨床研修薬剤師の立場から -

中嶋 宏太<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup> 昭和大 学薬学部病院薬剤学講座、<sup>2</sup> 昭和大 学病院薬剤部、<sup>3</sup> 昭和大 学大学院薬学研究科基礎医療薬学講座毒物学部門

23-10-S15-2 バナナにより、レボドパの効果低下したパーキンソン病の 1 例 - 臨床薬剤師の立場から -

保戸塚 里美

東京都立多摩総合医療センター薬剤科

23-10-S15-3 バンコマイシンとタゾバクタム / ピペラシリン併用がん患者での急性腎障害の 1 例  
- 基礎研究で学位取得した臨床薬剤師の立場から -

中谷 香織

昭和大 学病院薬剤部

23-10-S15-4 症例報告をサポートするための環境作り - 薬科大学の教員の立場から -

安 武夫

明治薬科大学薬学教育研究センター臨床薬学部門治療評価学

23-10-S15-5 初学者のための症例報告のポイント - 薬科大学の教員・臨床現場の管理者の立場から -

内倉 健、百 賢二

昭和大 学統括薬剤部 / 薬学部病院薬剤学講座

日本医療薬学会専門薬剤師制度における症例報告・臨床実績の書き方

オーガナイザー：寺田 智祐 ( 京都大学医学部附属病院薬剤部 )、石澤 啓介 ( 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学分野 / 徳島大学  
病院薬剤部 / 徳島大学病院総合臨床研究センター )

座長：石澤 啓介 ( 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学分野 / 徳島大学病院薬剤部 / 徳島大学病院総合臨床研究センター )、  
鈴木 昭夫 ( 岐阜大学医学部附属病院薬剤部 )

23-10-S16-1 医療薬学専門薬剤師制度における臨床実績の書き方

花輪 剛久<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup> 日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師認定委員会、<sup>2</sup> 東京理科大学薬学部

23-10-S16-2 がん専門薬剤師制度における症例報告の書き方

三宅 知宏

伊勢赤十字病院薬剤部

23-10-S16-3 薬物療法専門薬剤師制度における症例報告の書き方

小川 敦<sup>1</sup>、関根 祐子<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 徳島大学病院薬剤部、<sup>2</sup> 千葉大学大学院薬学研究院

23-10-S16-4 地域薬学ケア専門薬剤師制度における症例報告の書き方

出石 啓治

いずし薬局

9月23日 (金・祝)

第11会場 (高崎芸術劇場 1F スタジオシアター)

「新時代の栄養管理を考える」 ~ 薬剤師だからできること ~

オーガナイザー・座長：中村 直人 ( 公立陶生病院医療技術局薬剤部 )、荒木 玲子 ( 有限会社柴崎薬局ファーマシーはとり薬局 )

23-11-S17-1 薬学部における代謝栄養学教育のありかた

千葉 正博、唐沢 浩二、岡本 まとか

昭和大 学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門

23-11-S17-2 薬剤師による栄養管理を再考する - リハ栄養, リハ薬剤がもたらす未来 -

東 敬一朗

医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院薬剤部

23-11-S17-3 薬剤師が『栄養学においてへき地医療で出来ること』

門脇 寛篤

公益社団法人地域医療振興協会西吾妻福祉病院薬剤室

23-11-S17-4 回復期の栄養サポートを最大化する薬剤師の役割と挑戦

松本 彩加

熊本リハビリテーション病院薬剤部



- 23-11-S17-5 地域一体型 NST における薬剤師の関わり方  
近藤 宏樹  
三豊総合病院薬剤部
- 23-11-S17-6 健康ステーションとしての薬局の役割  
小黒 佳代子  
株式会社ファーマ・プラスプラス薬局高崎吉井店

シンポジウム 18

13:30 ~ 15:30

摂食嚥下障害に対する薬剤師のソコヂカラ

- オーガナイザー：倉田 なおみ (昭和大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門／臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門)  
座長：倉田 なおみ (昭和大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門／臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門)、丸岡 弘治 (介護老人保健施設横浜あおばの里薬剤部)
- 23-11-S18-1 老人保険施設における服薬状況調査、口腔内残薬調査の報告  
—嚥下機能低下に伴う服薬困難に対応するアルゴリズム作成の研究より—  
肥田 典子  
昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床研究開発学部門
- 23-11-S18-2 錠剤粉碎の問題点  
鈴木 慶介  
台東区立台東病院・台東区立老人保健施設千束
- 23-11-S18-3 粉碎及び簡易懸濁法における配合変化  
石田 志朗<sup>1</sup>、倉田 なおみ<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>徳島文理大学香川薬学部製剤学講座、<sup>2</sup>昭和大学薬学部社会健康薬学講座
- 23-11-S18-4 嚥下障害対策チームにおける薬剤師の役割と摂食嚥下機能回復体制加算  
関谷 秀樹、石井 杏奈、山崎 香代、鷺澤 尚宏  
東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター
- 23-11-S18-5 摂食嚥下障害—食事状況から導く薬の飲み方ガイド—  
倉田 なおみ  
昭和大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門／臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門

シンポジウム 19

15:45 ~ 17:45

意識に問題がある患者へ薬剤師ができること～薬学的アプローチを全ての患者へ届けるために～

- オーガナイザー：入江 利行 (小倉記念病院薬剤部)、吉廣 尚大 (JA 尾道総合病院薬剤部)  
座長：前田 幹広 (聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)、北原 加奈之 (医療法人鉄蕉会亀田総合病院)
- 23-11-S19-1 意識障害を見たら… すべき評価と対応  
森安 恵実  
北里大学病院集中治療センター RST・RRT 室
- 23-11-S19-2 集中治療領域の意識障害のある患者に対するアプローチ  
吉廣 尚大  
JA 尾道総合病院薬剤部
- 23-11-S19-3 がん領域の意識障害のある患者に対するアプローチ  
東 加奈子  
東京医科大学病院薬剤部
- 23-11-S19-4 精神科領域の意識障害のある患者に対するアプローチ  
加藤 隆寛  
愛知医科大学病院薬剤部

共催：一般社団法人日本集中治療医学会

9月23日(金・祝)

第12会場 (高崎芸術劇場 4F 音楽ホール)

シンポジウム 20

9:30 ~ 11:30

薬学的視点に基づく腎疾患研究：薬剤師・薬学研究者から質の高い研究を発信するために必要なことを考える

- オーガナイザー：中川 俊作 (京都大学医学部附属病院薬剤部)、寺田 智祐 (京都大学医学部附属病院薬剤部)  
座長：中川 俊作 (京都大学医学部附属病院薬剤部)、原 梓 (慶應義塾大学薬学部医薬品開発規制科学講座)
- 23-12-S20-1 「改訂版 がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン」から期待される腎疾患研究  
松原 雄、柳田 素子  
京都大学医学部腎臓内科
- 23-12-S20-2 腎臓や循環器疾患の臨床研究実施において押さえておくべきポイント  
原 梓  
慶應義塾大学薬学部医薬品開発規制科学講座
- 23-12-S20-3 薬剤性腎障害の基礎及び臨床研究  
中川 俊作  
京都大学医学部附属病院薬剤部

# 第 32 回日本医療薬学会年会

23-12-S20-4 データベースを活用した薬剤性腎障害の臨床研究

國津 侑貴  
滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部

## シンポジウム 21

13:30 ~ 15:30

優れた研究能力と専門性を備えた次世代リーダーの育成を目指して

オーガナイザー・座長：矢野 貴久 (島根大学医学部附属病院薬剤部)、石崎 純子 (金沢大学医薬保健研究域薬学系)

23-12-S21-1 院内・地域との連携をとおして共に学ぶ～育成の舞台裏～

池末 裕明  
神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部

23-12-S21-2 医療施設と連携したがん緩和医療に関する臨床研究の推進と共同研究者の育成に向けての取り組み

松村 千佳子  
京都薬科大学

23-12-S21-3 薬剤師職員の社会人大学院教育を通じたキャリア支援と人材育成

内藤 隆文  
信州大学医学部附属病院薬剤部

23-12-S21-4 研究型全6年制薬学教育システムにおける研究型薬剤師育成戦略～大阪大学 Pharm.D コース～

前田 真一郎<sup>1,2</sup>、奥田 真弘<sup>1,2</sup>、藤尾 慈<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学大学院薬学研究科、<sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院薬剤部、<sup>3</sup>大阪大学医学部附属病院循環器内科

23-12-S21-5 論文作成にも役立つ査読・論文審査のポイント

田崎 嘉一  
旭川医科大学病院薬剤部

## シンポジウム 22

15:45 ~ 17:45

古いようで新しい高カリウム血症の世界

オーガナイザー・座長：鈴木 大介 (JA 愛知厚生連江南厚生病院薬剤部)、  
安田 知弘 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院薬剤部)

23-12-S22-1 保存期慢性腎臓病患者の高カリウム血症管理

吉田 紗理  
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター薬局

23-12-S22-2 透析患者の高カリウム血症～踏み込んで、深みを知る～

吉田 拓弥  
特定医療法人仁真会白鷺病院

23-12-S22-3 腎移植患者の高カリウム血症管理

安田 知弘<sup>1</sup>、恒川 龍二<sup>1</sup>、木全 司<sup>1</sup>、長谷川 雄基<sup>2</sup>、田中 慧<sup>2</sup>、余西 洋明<sup>2</sup>、西沢 慶太郎<sup>2</sup>、二村 健太<sup>2</sup>、  
岡田 学<sup>2</sup>、平光 高久<sup>2</sup>、後藤 憲彦<sup>2</sup>、鳴海 俊治<sup>2</sup>、渡井 至彦<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院薬剤部、<sup>2</sup>日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院移植外科・移植内科

23-12-S22-4 保険薬局での高カリウム血症の管理

菅原 鉄矢  
クラフト株式会社さくら薬局豊郷台店

9月23日 (金・祝)

第13会場 (高崎芸術劇場 4F リハーサルホール)

## シンポジウム 23

9:30 ~ 11:30

COVID-19 流行前後における呼吸器疾患管理の変化～ポストコロナ期に向けた吸入療法の最適化を目指して～

オーガナイザー・座長：平 大樹 (京都大学医学部附属病院薬剤部)、長井 紀章 (近畿大学薬学部製剤学研究室)

23-13-S23-1 気流閉塞を呈する呼吸器疾患の病態と治療

福岡 和也  
近畿大学病院臨床研究センター

23-13-S23-2 COVID-19 の感染機序と喘息患者の発症リスク：適切な吸入療法の重要性や臨床検査の視点からみたポイントと肺組織の再生

山本 直樹<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>藤田医科大学研究推進本部総合医科学研究部門バイオリソース室、<sup>2</sup>藤田医科大学研究推進本部国際再生医療センター、  
<sup>3</sup>藤田医科大学大学院保健学研究科臨床検査学領域再生医療分野

23-13-S23-3 急性期病院の薬剤師視点からみたポイント

朝倉 佳代子  
京都大学医学部附属病院薬剤部

23-13-S23-4 コロナ禍での地域連携における薬剤師視点からみたポイント

尾上 雅英  
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部

23-13-S23-5 薬局薬剤師から見たコロナ禍における吸入指導の変化と今後の課題  
服部 静香  
うさぎ調剤薬局南草津店

シンポジウム 24

13:30 ~ 15:30

多職種で探る高齢心不全における心臓リハビリテーションへのアプローチ

オーガナイザー：吉国 健司 (独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 九州病院)、田中 雅幸 (摂南大学薬学部)

座長：三浦 伸一郎 (福岡大学医学部心臓・血管内科学)、吉国 健司 (独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 九州病院)

23-13-S24-1 高齢心不全の心臓リハビリテーション  
安達 仁  
群馬県立心臓血管センター

23-13-S24-2 高齢心不全患者の入院関連能力低下予防に向けた理学療法と地域心臓リハビリテーション  
齊藤 正和<sup>1</sup>、作山 晃裕<sup>1</sup>、森沢 知之<sup>1</sup>、高橋 哲也<sup>1</sup>、藤原 俊之<sup>1,2</sup>、代田 浩之<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学保健医療学部理学療法学科、<sup>2</sup>順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学、  
<sup>3</sup>順天堂大学大学院医学研究科循環器内科

23-13-S24-3 ~心不全パンデミック時代に再考する~慢性心不全治療薬を高齢者に使用する際のポイント  
中川 隼一、鳥崎 博士、平島 徹  
東京慈恵会医科大学附属第三病院薬剤部

23-13-S24-4 がん患者における心不全の予防・治療と緩和ケア~循環器担当薬剤師の視点から~  
田中 雅幸<sup>1,2</sup>、藤井 良平<sup>2</sup>、諏訪 恵信<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>摂南大学薬学部、<sup>2</sup>関西医科大学附属病院薬剤部、<sup>3</sup>関西医科大学内科学第二講座

共催：特定非営利活動法人日本心臓リハビリテーション学会

シンポジウム 25

15:45 ~ 17:45

高齢・多死・少子社会を支える地域の医療連携推進

オーガナイザー・座長：串田 一樹 (昭和薬科大学)、大須賀 悠子 (医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニック)

23-13-S25-1 地域を支える健康サポート薬局・地域連携薬局  
廣田 憲威  
一般社団法人大阪ファルマプラン

23-13-S25-2 在宅医療を支える地域の薬局間連携  
白石 丈也  
有限会社メディックス白石けや木薬局

23-13-S25-3 在宅医療を支える在支診薬剤師の役割  
餅原 弘樹  
のぞみの花クリニック

23-13-S25-4 パンデミック下における薬剤師の在宅療養支援を振り返って  
齊藤 直裕  
医療法人社団三育会新宿ヒロクリニック

23-13-S25-5 在宅医療における「モノ」から「ヒト」へ~医療連携と薬局間連携~  
串田 一樹、廣原 正宜、宮崎 生子  
昭和薬科大学

共催：Home Infusion Pharmacy 研究会、在宅療養支援診療所薬剤師連絡会

# 第 32 回日本医療薬学会年会

9月24日(土)

第1会場 (Gメッセ 2F メインホールA)

会頭講演

9:45 ~ 10:15

座長：石井 伊都子 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)  
PL ポストコロナに向けた日本医療薬学会の取り組みと課題  
山本 康次郎  
群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座

教育講演 3

10:30 ~ 11:30

座長：中村 克徳 (琉球大学病院薬剤部)  
EL3 情報システムから見る電子処方箋のイロハ  
土井 俊祐  
東京大学医学部附属病院企画情報運営部

特別企画シンポジウム

13:30 ~ 15:30

医療情報のこれからと薬剤師

オーガナイザー：池田 和之 (奈良県立医科大学附属病院薬剤部)  
座長：池田 和之 (奈良県立医科大学附属病院薬剤部)、阿部 正樹 (群馬大学医学部附属病院薬剤部)  
24-01-SP-1 データヘルス改革における厚生労働省の取り組み  
田中 彰子  
厚生労働省医政局特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室  
24-01-SP-2 全国で医療情報を確認できる仕組みとその情報利活用  
岡田 美保子  
一般社団法人医療データ活用基盤整備機構  
24-01-SP-3 処方情報の電子化における標準化とそのデータ利活用の課題と展望  
大江 和彦  
東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻医療情報学分野  
24-01-SP-4 自身の保健医療情報を活用できる仕組みと PHR  
中島 直樹  
九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター

特別講演 2

16:15 ~ 17:15

座長：中村 敏明 (大阪医科薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター)  
SL2 医薬学改革の Society 5.0 が始まった 機械学習、標準化、量子コンピューティング  
鳥飼 幸太  
群馬大学医学部附属病院システム統合センター

9月24日(土)

第2会場 (Gメッセ 2F メインホールB)

シンポジウム 26

9:00 ~ 11:00

TDMの一步進んだ活用に向けて一薬物動態学的アセスメントに基づく血中濃度の徹底活用一

オーガナイザー・座長：山本 武人 (東京大学大学院薬学系研究科医療薬学教育センター)、  
横山 雄太 (慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門)  
24-02-S26-1 薬物動態解析ソフトウェアを理解する：原理からピットフォールまで  
佐古 兼一  
日本薬科大学  
24-02-S26-2 母集団解析の更なる一手：母集団薬物動態メタ解析  
石原 慎之  
鳥根大学医学部附属病院薬剤部  
24-02-S26-3 遊離形薬物濃度の本質を理解する：何を意味するのか？なぜ重要なのか？  
横山 雄太  
慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門  
24-02-S26-4 薬物-内因性物質間相互作用を考慮したTDM：リポタンパク質への分布  
土岐 浩介  
筑波大学附属病院薬剤部  
24-02-S26-5 薬物動態学・生理学・薬理学を踏まえた薬物動態アセスメントの考え方  
山本 武人  
東京大学大学院薬学系研究科医療薬学教育センター

シンポジウム 27		13:30 ~ 15:30
<b>薬剤師×アカデミアで切り開く医療薬学研究的未来</b> オーガナイザー：神崎 浩孝 (岡山大学病院薬剤部人工知能応用メディカルイノベーション創造部門)、 座間味 義人 (岡山大学病院薬剤部) 座長：森田 真也 (滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部)、 神崎 浩孝 (岡山大学病院薬剤部人工知能応用メディカルイノベーション創造部門)		
24-02-S27-1	<b>臨床業務から展開する IT 技術を活用した新たな研究領域への挑戦</b> 牛尾 聡一郎、木村 郁哉、川端 崇義、三浦 太郎、濱野 裕章、鍛冶園 誠、西原 茂樹、村川 公央、座間味 義人 岡山大学病院薬剤部	
24-02-S27-2	<b>データサイエンスを活用して臨床の疑問を解決できるか！？～臨床薬剤師によるデータベース研究とは～</b> 八木 達也 浜松医科大学医学部附属病院薬剤部	
24-02-S27-3	<b>医薬品適正使用のためのエビデンス構築を目指して～大学院と臨床現場で学んだこと～</b> 小出 博義 滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部	
24-02-S27-4	<b>臨床薬剤師の立場で基礎研究を行うことで得たもの～がん関連業務×がん薬剤耐性機構に関する研究～</b> 高橋 理充 群馬大学医学部附属病院薬剤部	

シンポジウム 28		15:45 ~ 17:45
<b>医療薬学研究的のボーダーレス化 - 基礎・臨床融合型研究のススメ -</b> オーガナイザー・座長：城野 博史 (熊本大学病院薬剤部)、松元 一明 (慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座)		
24-02-S28-1	<b>基礎・臨床融合研究を突破口とした難治性疾患克服への挑戦</b> 城野 博史 <sup>1,2</sup> 、齋藤 秀之 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 熊本大学病院薬剤部、 <sup>2</sup> 熊本大学大学院薬学教育部臨床薬物動態学分野	
24-02-S28-2	<b>薬学の強みを意識した基礎・臨床融合型研究の展開</b> 大山 要 長崎大学病院薬剤部	
24-02-S28-3	<b>医療ビッグデータを基盤としたデータサイエンスによる基礎臨床融合型研究</b> 座間味 義人、牛尾 聡一郎、濱野 裕章 岡山大学病院薬剤部	
24-02-S28-4	<b>ヒト近位尿細管細胞における RNA 編集酵素の概日リズムと薬物輸送トランスポーターの発現制御</b> 小柳 悟 九州大学大学院薬学研究院	
24-02-S28-5	<b>感染症患者の治療最適化を目指した基礎・臨床研究</b> 松元 一明 慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座	

9月24日(土) 第3会場 (Gメッセ 2F メインホールC)

シンポジウム 29		9:00 ~ 11:00
<b>小児薬物療法における医薬品適正使用を考える～「こども」にとって最良の薬物療法を！～</b> オーガナイザー・座長：冨家 俊弥 (同愛会小澤病院薬剤部)、山谷 明正 (国立研究開発法人国立成育医療研究センター薬剤部)		
24-03-S29-1	<b>小児医薬品開発に関する行政の取り組み</b> 文 靖子 厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課	
24-03-S29-2	<b>アカデミアの視点から見た小児薬物療法における医薬品の適正使用推進</b> 石川 洋一 明治薬科大学小児医薬品評価学研究室	
24-03-S29-3	<b>小児専門病院に勤める薬剤師の視点から見た小児薬物療法における医薬品の適正使用</b> 齊藤 順平 国立成育医療研究センター薬剤部	
24-03-S29-4	<b>総合病院における小児薬物療法の医薬品適正使用について薬剤部門管理者の立場から考える</b> 平下 智之 岐阜県総合医療センター薬剤部	
24-03-S29-5	<b>小児科医師の視点から見た小児薬物療法における医薬品の適正使用</b> 河田 興 摂南大学薬学部実践薬学研究室	

シンポジウム 30		13:30 ~ 15:30
次世代の薬剤師を支える TDM エビデンスの創出		
オーガナイザー：尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部)、三浦 昌朋 (秋田大学大学院医学系研究科薬物動態学講座)		
座長：尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部)、榎屋 友幸 (鈴鹿医療科学大学薬学部医薬品情報学研究室)		
24-03-S30-1	エビデンスに基づいて 5-FU 系抗がん剤の TDM について考える 白岩 健 大分大学医学部附属病院薬剤部	
24-03-S30-2	エビデンスの創出が望まれるブスルファンの TDM 山崎 伸吾 千葉大学医学部附属病院薬剤部	
24-03-S30-3	TDM 業務を拡大するための定量分析技術の選択 森川 剛 JA 長野厚生連北信総合病院薬剤部	
24-03-S30-4	TDM を行ううえでの炎症反応の重要性 榎屋 友幸 鈴鹿医療科学大学薬学部医薬品情報学研究室	
24-03-S30-5	Model-informed precision dosing による TDM アプローチ 尾田 一貴 熊本大学病院薬剤部	

シンポジウム 31		15:45 ~ 17:45
薬学実務実習における多職種連携教育の課題と展望～大学教育と臨床教育との連携推進を含めて～		
オーガナイザー・座長：平田 収正 (和歌山県立医科大学薬学部)、高橋 一栄 (大阪府済生会野江病院薬剤科)		
24-03-S31-1	大学における多職種連携教育と実務実習への繋がり 津田 真弘 京都大学大学院薬学研究科統合薬学教育開発センター	
24-03-S31-2	循環器領域での薬学実務実習における多職種連携教育とは 段林 正明 大阪府済生会野江病院薬剤科	
24-03-S31-3	救急集中治療・災害医療現場での Interprofessional Education 檜山 洋子 広島大学病院薬剤部	
24-03-S31-4	多職種による感染症ラウンドを臨床教育に活かす！薬学生・医学生にプロフェッショナルの背中を見せる 今井 徹 日本大学医学部附属板橋病院薬剤部	
24-03-S31-5	がん化学療法チームの中で協働できる薬剤師の育成を目指した薬学実務実習 上ノ段 友里 中津市立中津市民病院診療部薬剤科	
24-03-S31-6	薬剤師が変わると医療が変わる：輝ける未来に向かって 矢野 育子 神戸大学医学部附属病院薬剤部	

共催：一般社団法人日本薬学教育学会、日本保健医療福祉連携教育学会

9月24日(土)

第6会場 (Gメッセ 3F 中会議室 301)

シンポジウム 32		9:00 ~ 11:00
医療薬学 × 臨床検査医学 臨床現場の情報・解析を薬物治療に活かす		
オーガナイザー・座長：城野 博史 (熊本大学病院薬剤部)、寺菌 英之 (鹿児島大学病院薬剤部)		
24-06-S32-1	LC/MS/MS を活用した薬物血中濃度測定法の構築と精神科領域の治療薬物モニタリングへの取り組み 前川 正充 <sup>1,2</sup> 、佐藤 紀宏 <sup>1</sup> 、鈴鹿 雅人 <sup>1</sup> 、佐藤 祐司 <sup>1</sup> 、菊地 正史 <sup>1,2</sup> 、眞野 成康 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 東北大学病院薬剤部、 <sup>2</sup> 東北大学大学院薬学研究科	
24-06-S32-2	遺伝情報と血中薬物濃度を活用した向精神薬の投与最適化への挑戦 猿渡 淳二 熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座	
24-06-S32-3	抗がん薬による間質性肺疾患の発症予測マーカー 山本 和宏 神戸大学医学部附属病院薬剤部	

- 24-06-S32-4 **薬物療法の最適化を目指すリアルワールドデータ駆動型臨床薬理学研究**  
 合田 光寛<sup>1,2</sup>、神田 将哉<sup>1,2</sup>、吉岡 俊彦<sup>1,2</sup>、新村 貴博<sup>3</sup>、櫻田 巧<sup>2</sup>、小川 敦<sup>2</sup>、相澤 風花<sup>2</sup>、八木 健太<sup>3</sup>、石澤 有紀<sup>4</sup>、  
 座間味 義人<sup>1,5</sup>、石澤 啓介<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所臨床薬理学、<sup>2</sup> 徳島大学病院薬剤部、<sup>3</sup> 徳島大学病院総合臨床研究センター、  
<sup>4</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所薬理学、<sup>5</sup> 岡山大学病院薬剤部
- 24-06-S32-5 **特殊病態下の薬物動態情報を基盤とした個別化医療への展開**  
 田中 遼大  
 大分大学医学部附属病院薬剤部

共催：一般社団法人日本臨床化学会

シンポジウム 33 13:30 ~ 15:30

Complex case カンファレンス ー複雑な症例の薬物療法をプロフェッショナルな薬剤師と一緒に考えてみよう

オーガナイザー・座長：木村 丈司 (神戸大学医学部附属病院薬剤部)、鈴木 大介 (JA 愛知厚生連江南厚生病院薬剤部)

24-06-S33-1 **CKD と貧血を合併した心不全の治療について考えてみよう**

木下 照常  
 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院薬剤部

24-06-S33-2 **複数疾患を合併した高齢者における急性骨髄性白血病の治療について考えてみよう**

阿部 史誉  
 地方独立行政法人市立大津市民病院薬剤部

シンポジスト：浦上 宗治 (佐賀大学医学部附属病院感染制御部)、西海 一生 (兵庫県立尼崎総合医療センター薬剤部)、  
 鈴木 雄太 (石巻赤十字病院薬剤部)、門村 将太 (地域医療機能推進機構札幌北辰病院薬剤部)

シンポジウム 34 15:45 ~ 17:45

改めて知りたい生殖医療と薬の情報：不妊治療への保険適応拡大とがん・生殖医療への公的助成制度開始を受けて

オーガナイザー：日置 三紀 (滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部)、米村 雅人 (国立がん研究センター東病院薬剤部)

座長：鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学講座)、西村 あや子 (北海道大学病院薬剤部)

24-06-S34-1 **不妊治療の保険化と妊孕性温存療法研究促進事業の開始を受けて**

前沢 忠志  
 三重大学医学部産科婦人科

24-06-S34-2 **不妊治療・生殖補助医療と薬物療法：薬剤師の関わりを考える**

日置 三紀  
 滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部

24-06-S34-3 **がん生殖医療における薬剤師の関わりと薬学的評価の実践**

佐々木 実緒  
 埼玉医科大学総合医療センター薬剤部

24-06-S34-4 **生殖能を有する患者への医薬品リスク**

米村 雅人  
 国立がん研究センター東病院薬剤部

9月24日(土) 第7会場 (Gメッセ 3F 中会議室 302)

シンポジウム 35 9:00 ~ 11:00

治験薬の取扱いが大きく変わる！～治験担当薬剤師でなくても知っていなければならないこと～

オーガナイザー：近藤 直樹 (国立病院機構本部総合研究センター治験推進室)、  
 黒田 智 (岡山大学病院薬剤部/新医療研究開発センター)

座長：鶴丸 雅子 (長崎大学病院臨床研究センター/薬剤部)、  
 老本 名津子 (京都大学医学部附属病院先端医療研究開発機構臨床研究支援部)

24-07-S35-1 **治験薬に係る GCP の改正点**

黒田 智  
 岡山大学病院薬剤部/新医療研究開発センター

24-07-S35-2 **GCP 改正に伴う治験依頼者の対応**

渡部 ゆき子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 日本製薬工業協会医薬品評価委員会臨床評価部会、<sup>2</sup> 中外製薬株式会社医薬安全性本部

24-07-S35-3 **治験使用薬の管理の実際と今後の課題**

老本 名津子  
 京都大学医学部附属病院先端医療研究開発機構臨床研究支援部

24-07-S35-4 **分散化臨床試験への期待**

岩崎 優  
 厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

24-07-S35-5 **分散化臨床試験における薬剤部門の役割と今後の課題**

近藤 直樹  
 国立病院機構本部総合研究センター治験推進室

## シンポジウム 36

13:30 ~ 15:30

身近な薬としての痛み止め：現状と問題点について

オーガナイザー・座長：山口 重樹（獨協医科大学医学部麻酔科学講座）、大林 恭子（高崎健康福祉大学薬学部臨床薬学）

- 24-07-S36-1 痛みの病態に応じた薬物療法  
中川 貴之  
京都大学医学部附属病院薬剤部
- 24-07-S36-2 痛みの薬物療法におけるポリファーマシーとその対応  
萬谷 摩美子  
医療法人愛和会愛和病院薬局
- 24-07-S36-3 痛みを緩和する薬の不適切使用  
成瀬 暢也  
埼玉県立精神医療センター
- 24-07-S36-4 痛みの薬物療法における終わりを見据えた処方開始  
山口 重樹  
獨協医科大学医学部麻酔科学講座

## シンポジウム 37

15:45 ~ 17:45

循環器病治療薬の underdose 問題の核心をつけ！～ Clinical inertia の回避に向けて薬剤師のできること～

オーガナイザー：土岐 真路（川崎市立多摩病院）、芦川 直也（豊橋ハートセンター薬局）

座長：佐藤 宏行（東北大学大学院医学系研究科先制循環器医療学寄附講座）、土岐 真路（川崎市立多摩病院）

- 24-07-S37-1 医師の立場から見た循環器疾患における underdose  
佐藤 宏行  
東北大学大学院医学系研究科先制循環器医療学寄附講座
- 24-07-S37-2 心不全患者における心拍数コントロールと Clinical Inertia の課題  
高井 靖  
三重ハートセンター薬局
- 24-07-S37-3 抗凝固療法における underdose ～ DOAC の用量適正化だけが mission ではない！～  
芦川 直也  
豊橋ハートセンター薬局
- 24-07-S37-4 レニン・アンジオテンシン系阻害薬の underdose ～腎機能低下時の継続・開始について考える～  
大橋 泰裕  
淡海医療センター薬剤部

9月24日（土）

第8会場（Gメッセ 4F 大会議室）

## シンポジウム 38

8:30 ~ 11:00

がんは究極の総合診療である！～これって何かの副作用？真の原因を探れ！

オーガナイザー：藤田 行代志（群馬県立がんセンター）、東 加奈子（東京医科大学病院薬剤部）

座長：東 加奈子（東京医科大学病院薬剤部）、岸田 直樹（北海道科学大学／東京薬科大学薬学部）

- 24-08-S38-1 大量シクロホスファミドによる突出性悪心を発症した 50 歳代女性  
小室 雅人  
国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 24-08-S38-2 大腸がん治療中に眼瞼下垂と下肢脱力を発症した 70 歳代女性  
橋口 宏司  
横浜南共済病院薬剤科
- 24-08-S38-3 大腸がん治療中、激しい倦怠感を訴えた 60 歳代女性  
土屋 雅美  
宮城県立がんセンター薬剤部
- 24-08-S38-4 薬物相互作用によるクレアチンキナーゼ上昇が疑われた 70 歳代男性  
藤田 行代志  
群馬県立がんセンター
- 24-08-S38-5 がん領域で活躍する薬剤師への期待～総合診療医の立場から～  
岸田 直樹  
北海道科学大学／東京薬科大学薬学部



シンポジウム 39

13:30 ~ 15:30

臨床マインドと研究マインドを兼ね備えた薬剤師・薬学研究者が持つ vision とは？

オーガナイザー・座長：河添 仁（慶應義塾大学大学院薬学研究科医療薬学部門）、寺田 智祐（京都大学医学部附属病院薬剤部）

- 24-08-S39-1 点と点を結ぶ研究展開・人脈と次世代を担う後進育成  
河添 仁  
慶應義塾大学大学院薬学研究科医療薬学部門
- 24-08-S39-2 多施設共同研究の経験から得た学びと人との繋がり  
那須 いずみ  
虎の門病院薬剤部
- 24-08-S39-3 臨床マインドと研究マインドを兼ね備えた薬剤師を目指す君たちへ  
小林 一男  
公益財団法人がん研究会 有明病院薬剤部
- 24-08-S39-4 がん化学療法における臨床的課題を解決するための基礎研究  
川尻 雄大  
九州大学大学院薬学研究院臨床育薬学分野
- 24-08-S39-5 薬剤部で取り組むリバース・トランスレーショナルリサーチ  
～臨床問題解決型の研究を推進する医療人材の養成～  
今井 哲司  
京都大学医学部附属病院薬剤部

シンポジウム 40

15:45 ~ 17:45

ここを押さえる周術期薬剤師業務！～ R4 年度診療報酬改定版～

オーガナイザー・座長：舟越 亮寛（医療法人鉄蕉会医療管理本部薬剤管理部、同法人亀田総合病院薬剤部）、柴田 ゆうか（広島大学病院薬剤部）

- 24-08-S40-1 日本麻酔科学会が期待する周術期管理チーム薬剤師  
松本 美志也  
山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座
- 24-08-S40-2 周術期管理外来、薬剤師配置までの道のり  
鈴木 史絵  
杏林大学医学部附属病院薬剤部
- 24-08-S40-3 手術室の一員となるための奮闘記  
天野 杏南  
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院薬剤部
- 24-08-S40-4 手術室業務で薬学的介入のエビデンスをつくる  
猪狩 賢蔵  
一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院
- 24-08-S40-5 手術室薬剤師として目指すこと  
柴田 みづほ  
千葉大学医学部附属病院薬剤部
- 24-08-S40-6 術後疼痛管理チームにおける薬剤師介入のノウハウ  
長谷川 哲也、疋田 真理、坂本 真紀、松本 高広  
東邦大学医療センター大森病院薬剤部

9月24日（土）

第10会場（高崎芸術劇場 2F 大劇場）

シンポジウム 41

9:00 ~ 11:00

ロボット・IoT 技術による薬剤師業務の安全性と効率化の向上への取り組み：対人業務の拡充に向けて

オーガナイザー・座長：室井 延之（神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部）、岩本 卓也（三重大学医学部附属病院薬剤部）

- 24-10-S41-1 三重大病院における調剤・調製業務へのロボット活用による業務効率化とタスク・シフトの推進  
向原 里佳、岩本 卓也  
国立大学法人三重大学医学部附属病院薬剤部
- 24-10-S41-2 ロボットと人との融和による新しい薬剤業務の構築～調剤業務の安全性と効率化を目指して～  
高瀬 友貴  
神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部
- 24-10-S41-3 ロボット薬局の開発 ～調剤ミスゼロ、待ち時間ゼロへの挑戦～  
渡部 正之  
株式会社メディカルユアーズ
- 24-10-S41-4 大学病院薬剤部における先進的な薬剤業務の構築を志向した DX 推進の取り組み  
座間味 義人、牛尾 聡一郎、濱野 裕章、鍛冶園 誠、西原 茂樹、村川 公央  
岡山大学病院薬剤部

シンポジウム 42

13:30 ~ 15:30

サイコオンコロジー領域での薬剤師の役割を考える

オーガナイザー・座長：赤嶺 由美子 (秋田大学医学部附属病院薬剤部)、  
猿渡 淳二 (熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座)

- 24-10-S42-1 薬剤師によるがん患者への精神的ケア抑うつ障害と錐体外路症状を併発した不眠患者への関わり  
高瀬 久光  
日本医科大学多摩永山病院薬剤部
- 24-10-S42-2 がん患者におけるせん妄と薬剤師の役割  
菅原 英輝  
鹿児島大学病院薬剤部
- 24-10-S42-3 脳転移誘発てんかんへの介入  
赤嶺 由美子  
秋田大学医学部附属病院薬剤部
- 24-10-S42-4 がん発症の精神疾患患者への介入  
坪内 清貴  
金沢大学附属病院薬剤部
- 24-10-S42-5 サイコオンコロジーと腎臓との接点  
門脇 大介<sup>1</sup>、橋本 麻衣<sup>1</sup>、猿渡 淳二<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>崇城大学薬学部、<sup>2</sup>熊本大学大学院生命科学研究部 (薬学系)

シンポジウム 43

15:45 ~ 17:45

見えてきた！多種多様な薬物相互作用の解釈と臨床応用

オーガナイザー・座長：嶋田 努 (金沢大学附属病院薬剤部)、工藤 敏之 (武蔵野大学薬学部)

- 24-10-S43-1 個別化医療および治療戦略検討基盤としての病態生理シミュレーションモデル活用  
中田 智久  
田辺三菱製薬株式会社創薬本部創薬基盤研究所
- 24-10-S43-2 漢方薬による薬物動態学的相互作用  
猿渡 淳二  
熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座
- 24-10-S43-3 薬物間相互作用をどのように評価・臨床応用するか～臨床研究・臨床薬剤師の経験から～  
八木 達也  
浜松医科大学医学部附属病院薬剤部
- 24-10-S43-5 臨床的視点に基づく薬物相互作用の実態調査—医療ビッグデータを用いた薬剤疫学研究—  
濃沼 政美<sup>1</sup>、百 賢二<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>帝京平成大学薬学部、<sup>2</sup>昭和大学統括薬剤部 / 薬学部

共催：公益社団法人日本薬剤学会 薬物相互作用・個別化医療フォーカスグループ

9月24日(土)

第11会場 (高崎芸術劇場 1F スタジオシアター)

シンポジウム 44

9:00 ~ 11:00

進むべき道は自ら切り開く!! 薬剤師のキャリアパスを考える～次世代の薬剤師に向けてメッセージ～

オーガナイザー：川上 和宜 (がん研有明病院薬剤部)、松尾 宏一 (福岡大学薬学部臨床薬学教室、福岡大学病院薬剤部)  
座長：松尾 宏一 (福岡大学薬学部臨床薬学教室、福岡大学病院薬剤部)、吉村 知哲 (大垣市民病院薬剤部)

- 24-11-S44-1 なぜ、いまキャリアパスのシンポジウムが必要なのか？  
川上 和宜  
がん研有明病院薬剤部
- 24-11-S44-2 薬剤師としての将来と不安をどう考えているか  
江頭 早紀  
福岡大学薬学研究科薬学専攻博士課程
- 24-11-S44-3 ミドルエイジは何を思い、臨床・研究を頑張るのか  
高橋 克之  
近畿大学薬学部医療薬学科
- 24-11-S44-4 総合病院におけるキャリアパスのリアル —施設異動を経験して—  
田頭 尚士  
呉医療センター薬剤部
- 24-11-S44-5 3つのがん専門施設の薬剤部長の経験から語るキャリアパス  
山口 正和  
公益財団法人がん研究会有明病院

シンポジウム 45

13:30 ~ 15:30

次期改訂薬学教育モデル・コア・カリキュラムの「臨床薬学」を充実させるために

オーガナイザー・座長：本間 浩（薬学教育協議会）、中村 智徳（慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門）

- 24-11-S45-1 次期改訂薬学教育モデル・コア・カリキュラムの概要とその準備状況  
本間 浩  
薬学教育協議会
- 24-11-S45-2 「医療薬学」の役割。「臨床薬学」、臨床実習への橋渡し  
小佐野 博史  
帝京大学薬学部
- 24-11-S45-3 新しい「臨床薬学」教育の方針と臨床実習の今後の展望  
鈴木 匡  
名古屋市立大学大学院薬学研究科
- 24-11-S45-4 改訂モデル・コア・カリキュラムにおける「衛生薬学・公衆衛生薬学」、「薬学研究」について  
平田 収正  
和歌山県立医科大学薬学部
- 24-11-S45-5 薬学教育における医療人プロフェッショナリズム教育について考える  
鈴木 小夜  
慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門

シンポジウム 46

15:45 ~ 17:45

病院 BCP を薬剤師目線で考える

オーガナイザー：荒川 隆之（医療法人長久堂野村病院診療支援部薬剤科）、小枝 伸行（八尾市立病院事務局）  
座長：荒川 隆之（医療法人長久堂野村病院診療支援部薬剤科）、岸本 真（霧島市立医師会医療センター薬剤部）

- 24-11-S46-1 薬剤部門の BCP をどのように考えるべきか  
高山 和郎  
東京大学医学部附属病院薬剤部
- 24-11-S46-2 中小病院における BCP の実際  
岸本 真  
霧島市立医師会医療センター薬剤部
- 24-11-S46-3 基幹病院における BCP の実際  
横山 泰昭<sup>1</sup>、舟越 亮寛<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人鉄蕉会亀田総合病院薬剤部、<sup>2</sup>医療法人鉄蕉会医療管理本部薬剤管理部
- 24-11-S46-4 「ジェネリック医薬品の信頼回復」に向けた業界団体としての取り組みについて  
田中 俊幸  
東和薬品

9月24日（土）

第12会場（高崎芸術劇場 4F 音楽ホール）

シンポジウム 47

9:00 ~ 11:00

オンラインサロンを利用してシステムティックレビュー論文を執筆しよう！～研究計画書作成から投稿まで～

オーガナイザー・座長：森尾 佳代子（神戸大学医学部附属病院薬剤部）、吉廣 尚大（JA 尾道総合病院薬剤部）

- 24-12-S47-1 なぜ医療者にとって、論文を読むだけでなく、自ら書く経験が必要なのか？  
片岡 裕貴  
京都民医連あすかい病院内科
- 24-12-S47-2 システムティックレビュー執筆への第一歩～レター執筆と公募研究への参加で学んだこと～  
蔵田 靖子  
岡山大学病院
- 24-12-S47-3 システムティックレビュー&メタアナリシスを実践する上での工夫と障壁  
小武 和正  
岡山済生会総合病院薬剤部
- 24-12-S47-4 集中治療領域で経験したシステムティックレビューの過程で組み入れる研究の妥当性を顧慮する：Diversity と heterogeneity の間に  
吉廣 尚大  
JA 尾道総合病院薬剤部
- 24-12-S47-5 医薬品適正使用を目指したがん領域のシステムティックレビュー&メタアナリシス  
森尾 佳代子  
神戸大学医学部附属病院薬剤部

シンポジウム 48

13:30 ~ 15:30

患者と地域医療を支える多職種と薬学の協同

オーガナイザー・座長：吉山 友二（北里大学薬学部地域医療薬学）、根岸 健一（東京理科大学薬学部薬学科）

- 24-12-S48-1 **患者と地域医療を支える多職種と薬学の連携**  
吉山 友二  
北里大学薬学部地域医療薬学
- 24-12-S48-2 **地域連携・チーム医療における薬剤師の役割ー総合診療医の立場からー**  
木村 琢磨  
埼玉医科大学総合診療内科 / HAPPINESS 館クリニック
- 24-12-S48-3 **地域医療を支える薬局のあり方を模索して 地方都市の小規模薬局「十仁薬局」での取り組み**  
野田 敏宏  
十仁薬局
- 24-12-S48-4 **地域医療における患者フォローアップと医師への情報提供**  
山本 雄一郎<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>I & H 株式会社、<sup>2</sup> 有限会社アップル薬局、<sup>3</sup> 熊本大学薬学部
- 24-12-S48-5 **生体リズムと時間治療**  
大戸 茂弘  
九州大学大学院薬学研究院
- 24-12-S48-6 **チーム医療教育と地域医療薬学教育の試み**  
山下 美妃  
北海道科学大学薬学部薬学科臨床薬剤学分野

シンポジウム 49

15:45 ~ 17:45

精神科薬物療法の処方適正化による患者支援～精神科領域の薬業連携によるポリファーマシー対策に向けて～

オーガナイザー：加藤 剛（所沢慈光病院）、土井 信幸（高崎健康福祉大学薬学部地域医療薬学研究室）

座長：飯塚 慎哉（田中病院薬剤部）、首藤 雅美（群馬県立精神医療センター薬剤部）

- 24-12-S49-1 **トレーシングレポートの分析から見えてくる精神科領域における処方適正化への課題**  
土井 信幸  
高崎健康福祉大学薬学部地域医療薬学研究室
- 24-12-S49-2 **精神疾患患者の情報が不十分で処方介入のハードルが高い…保険薬局の現状をどう打開するか？**  
中田 裕介  
合資会社中田薬店ゆう薬局
- 24-12-S49-3 **向精神薬処方の適正化：薬剤総合評価調整管理に向けて～薬局・薬局・かかりつけ薬局との連携～**  
加藤 剛  
所沢慈光病院
- 24-12-S49-4 **精神科薬物療法におけるポリファーマシー対策としての対話的関わり**  
須田 修輔  
南飯能病院薬剤部
- 24-12-S49-5 **多角的な視点で捉えるポリファーマシー対策：教育におけるポリファーマシー対策**  
野田 幸裕  
名城大学薬学部病態解析学 I

共催：一般社団法人日本精神薬学会

9月24日（土）

第13会場（高崎芸術劇場 4F リハーサルホール）

シンポジウム 50

9:00 ~ 11:00

医療者の自己満足にならないための薬業連携～トレーシングレポートで織りなすがん薬物療法レジリエンス～

オーガナイザー・座長：上ノ段 友里（中津市立中津市民病院診療部薬剤科）、小枝 伸行（八尾市立病院事務局）

- 24-13-S50-1 **がん専門病院におけるトレーシングレポートの運用と活用**  
松井 礼子  
国立がん研究センター東病院薬剤部
- 24-13-S50-2 **未来に向けた地域医療連携の基盤づくり～地域中核病院の ICT を基盤とした地域 PBPM・TR 等の構築～**  
関 利一  
株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 TQM 統括室経営支援センター
- 24-13-S50-3 **地域薬局の薬剤師ががん患者を支えるために有効なサポートと連携について考える**  
長久保 久仁子  
株式会社メディカルファーマシーミキ薬局日暮里店
- 24-13-S50-4 **専門医療機関連携薬局における連携構築とテレフォンプォロアアップによるがん患者支援**  
村田 勇人  
クオール株式会社関東第一薬局事業本部クオール薬局港北店

24-13-S50-5 患者からみた情報共有の在り方と病院薬剤師と保険薬局薬剤師に対する期待  
山口 育子  
認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML

シンポジウム 51

13:30 ~ 15:30

個別化医療を推進する核医学診療用放射性医薬品

オーガナイザー・座長：間賀田 泰寛（浜松医科大学光先端医学教育研究センター）、鈴木 貴明（千葉大学医学部附属病院薬剤部）

24-13-S51-1 核医学治療用核種・薬剤の基礎と展開

久下 裕司  
北海道大学アイソトープ総合センター

24-13-S51-2 核医学治療用放射性医薬品の院内導入と薬剤師の関わり

加納 大輔<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup> 国立研究開発法人国立がん研究センター東病院薬剤部、  
<sup>2</sup> 国立大学法人東京医科歯科大学医学部画像診断・核医学分野・非常勤講師、  
<sup>3</sup> 国立研究開発法人理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター特任研究員

24-13-S51-3 核医学治療の実際と画像との関連について

石守 崇好  
田附興風会医学研究所北野病院放射線診断科

24-13-S51-4 日本核医学会の活動について

間賀田 泰寛  
浜松医科大学光先端医学教育研究センター

共催：一般社団法人日本核医学会

シンポジウム 52

15:45 ~ 17:45

可能性を探る！持続可能な次世代型 irAE マネージメント ～連携、QOL、そして・・・～

オーガナイザー・座長：鈴木 賢一（星薬科大学臨床教育研究学域実務教育研究部門）、  
野村 久祥（国立研究開発法人国立がん研究センター東病院シース開発支援室）

24-13-S52-1 地方病院における ICI 投与時の医師との協働

矢野 琢也  
住友別子病院

24-13-S52-2 薬局薬剤師の出番です！！ ICI 投与患者の長期副作用管理

下川 友香理  
総合メディカル株式会社学術情報部

24-13-S52-3 ePRO による免疫チェックポイント阻害薬を使用する患者の有害事象評価  
～日常診療への応用に向けて～

東 加奈子  
東京医科大学病院薬剤部

24-13-S52-4 薬薬連携における健康関連 QOL 測定ツールから irAE 早期発見の期待  
展開事例より irAE マネジメントに向けた情報共有

清水 久範  
がん研究会有明病院

24-13-S52-5 irAE マネジメント～保険薬局薬剤師の垣根を超えた研究の必要性和問題点～

辻 将成  
株式会社インファーマシース

# 第 32 回日本医療薬学会年会

9月25日(日)

第1会場 (Gメッセ 2F メインホールA)

日本医療薬学会賞受賞・奨励賞受賞講演

9:00 ~ 10:30

座長：石井 伊都子(千葉大学医学部附属病院薬剤部)

- 受賞-1 (日本医療薬学会賞受賞講演) 遺伝および環境要因を踏まえた神経精神疾患モデルの創出と医療薬学研究への応用  
山田 清文  
名古屋大学医学部附属病院薬剤部
- 受賞-2 (奨励賞受賞講演) 抗菌薬適正使用支援および抗真菌薬適正使用支援に関わる薬学的介入の臨床的評価  
植田 貴史  
兵庫医科大学感染制御学 / 兵庫医科大学病院感染制御部
- 受賞-3 (奨励賞受賞講演) 腎機能障害を中心とした Special population の薬物療法最適化に関する基礎 - 臨床研究  
近藤 悠希  
熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学分野 (臨床薬理学)
- 受賞-4 (奨励賞受賞講演) 精神科領域における個別化薬物療法の開発  
赤嶺 由美子  
秋田大学医学部附属病院薬剤部
- 受賞-5 (奨励賞受賞講演) 抗微生物薬の効果及び安全性に関する臨床疫学研究  
中川 俊作  
京都大学医学部附属病院薬剤部

Postdoctoral Award 受賞講演

13:50 ~ 15:30

座長：石井 伊都子(千葉大学医学部附属病院薬剤部)

- PA-1 ダプトマイシンの高齢者における最適投与法の検討ならびに副作用発現に関する要因解析  
佐村 優  
医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤部
- PA-2 エンタカボン併用下における L-dopa およびその代謝物である 3-OMD の体内動態に及ぼす COMT Val158Met 遺伝子多型の影響  
山本 譲  
旭川医科大学病院薬剤部
- PA-3 組織薬物分布に対する MDR1 及び BCRP 寄与の胎盤・脳関門間比較  
藤田 有美  
金沢大学附属病院薬剤部
- PA-4 In Silico 及び In Vivo アプローチを用いたシスプラチン誘発性腎障害に対する新規保護薬の探索  
若井 恵里  
大阪大学大学院医学系研究科薬理学講座統合薬理学
- PA-5 抗がん剤の副作用と耐性化に着目した cyclooxygenase 阻害薬の効果の検証  
岡本 敬介  
北海道大学病院薬剤部
- PA-6 医療ビッグデータを活用した心肺停止患者の新規治療法の開発  
新村 貴博  
徳島大学病院総合臨床研究センター
- PA-7 果汁飲料による小腸有機アニオン輸送ポリペプチド (OATP) 阻害作用の活性本体の探索とその阻害活性の検討  
森田 時生  
大鵬薬品工業株式会社研究本部薬物動態研究所創薬薬物動態研究室
- PA-8 特殊集団におけるバンコマイシンの薬物動態/薬力学解析：超低出生体重児と *Enterococcus faecium* 菌血症患者における検討  
笹野 央  
順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部
- PA-9 コレステロールトランスポーター NPC1L1 を介した食事由来脂質の消化管吸収動態解析  
梨本 俊亮  
北海道大学大学院薬学研究院薬物動態解析学研究室
- PA-10 ヒトアストロサイトーム由来 MOG-G-CCM 細胞におけるシトクロム P450 の発現プロファイルおよび多環芳香族炭化水素と抗てんかん薬による CYP1 遺伝子の発現解析  
小澤 秀介  
信州大学医学部附属病院薬剤部

9月25日(日)

第2会場 (Gメッセ 2F メインホールB)

シンポジウム 53

9:00 ~ 11:00

医療安全のための医療 DX ~医療現場からのデジタル革命~

オーガナイザー: 小枝 伸行 (八尾市立病院事務局)、岡橋 孝侍 (京都第二赤十字病院薬剤部/医療情報室)

座長: 舟越 亮寛 (医療法人鉄蕉会医療管理本部薬剤管理部、同法人亀田総合病院薬剤部)、  
岡橋 孝侍 (京都第二赤十字病院薬剤部/医療情報室)

25-02-S53-1 医薬品安全への AI 活用の期待と課題

佐藤 弘康  
JA 北海道厚生連帯広厚生病院薬剤部

25-02-S53-2 病院薬剤師の業務を支援してくれる情報システムとヒトとタスクシフト・シェアについて考える

中尾 元紀  
医療法人社団裕正会生駒病院薬剤部

25-02-S53-3 医療 DX とリテラシー教育

池田 和之  
奈良県立医科大学附属病院薬剤部

25-02-S53-4 医療の安全性を高めるための大規模臨床データの利活用

畑 武生  
大阪医科大学薬科大学病院薬剤部/医療安全推進室

25-02-S53-5 デジタル化と医療安全

町谷 安紀  
社会医療法人生長会阪南市民病院

共催: 薬剤師・医療情報技師会

シンポジウム 54

13:30 ~ 15:30

世代を超えて引き継ぐべき必要な薬剤師の役割~地域でいつまでも愛されるための課題と解決への提言~

オーガナイザー・座長: 酒井 孝征 (サカイ薬局)、鈴木 匡 (名古屋市立大学大学院薬学研究科)

25-02-S54-1 地域を支え・地域に支えられる薬局

寺島 健二  
てらしま薬局

25-02-S54-2 今、薬剤師に求められる地域連携に役立つリスクマネジメントについて

野村 浩夫<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院薬剤部、<sup>2</sup>野村薬局

25-02-S54-3 薬局が後世に残るために大切なこと~ヒントはお客様が教えてくれる~

酒井 孝征  
サカイ薬局

25-02-S54-4 父から引き継いだ薬局薬剤師の思い (次世代薬剤師を教育する大学教員の立場からの提言)

鈴木 匡  
名古屋市立大学大学院薬学研究科

9月25日(日)

第3会場 (Gメッセ 2F メインホールC)

シンポジウム 55

9:00 ~ 11:00

3step で学ぶ臨床薬理学 ~エビデンスを創り・理解し・活用する~

オーガナイザー: 石澤 啓介 (徳島大学大学院医歯薬学研究所臨床薬理学分野/徳島大学病院薬剤部/徳島大学病院総合臨床研究センター)、  
岩本 卓也 (三重大学医学部附属病院薬剤部)

座長: 岡田 直人 (徳島大学病院薬剤部)、平井 利典 (三重大学医学部附属病院薬剤部)

25-03-S55-1 臨床薬理の視点で実践する創薬研究: 抗がん剤有害事象をターゲットとしたトランスレーショナルリサーチ

相澤 風花<sup>1</sup>、岡林 亜美<sup>2</sup>、森山 大嗣<sup>2</sup>、蘭田 悠平<sup>1</sup>、高橋 志門<sup>1</sup>、新村 貴博<sup>3</sup>、合田 光寛<sup>1,2</sup>、座間味 義人<sup>4</sup>、  
吉岡 俊彦<sup>1</sup>、八木 健太<sup>3</sup>、石澤 有紀<sup>5</sup>、石澤 啓介<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>徳島大学病院薬剤部、<sup>2</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究所臨床薬理学、<sup>3</sup>徳島大学病院総合臨床研究センター、  
<sup>4</sup>岡山大学病院薬剤部、<sup>5</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究所薬理学

25-03-S55-2 臨床薬理の視点で実践する育薬研究: クリニカルファーマコメト릭ス

青山 隆彦  
日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室

25-03-S55-3 臨床薬理学を基盤とした個別化薬物療法

平井 利典  
三重大学医学部附属病院薬剤部

25-03-S55-4 薬物療法の最適化を目指したエビデンスの活用

上田 昌宏  
摂南大学薬学部薬学教育学研究室

シンポジウム 56

13:30 ~ 15:30

新時代を切り開く救急集中治療領域の薬剤師のこれから ~救急専門薬剤師に期待する役割~

オーガナイザー：鈴木 昭夫 (岐阜大学医学部附属病院薬剤部)、添田 博 (東京医科大学病院薬剤部)  
 座長：鈴木 昭夫 (岐阜大学医学部附属病院薬剤部)、織田 順 (大阪大学医学系研究科救急医学)

- 25-03-S56-1 期待される救急専門薬剤師  
 添田 博  
 東京医科大学病院薬剤部
- 25-03-S56-2 救急専門薬剤師制度の症例報告・試験審査から救急専門薬剤師に求める役割を考える  
 服部 雄司  
 国立病院機構紫香楽病院薬剤科
- 25-03-S56-3 医師の立場から 救急専門薬剤師に期待する役割  
 織田 順<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 大阪大学医学系研究科救急医学、<sup>2</sup> 日本臨床救急医学会救急認定薬剤師認定委員会
- 25-03-S56-4 中小病院での救急認定薬剤師としての活動  
 齋藤 靖弘<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 札幌東徳洲会病院薬剤部、<sup>2</sup> 札幌東徳洲会病院医学研究所
- 25-03-S56-5 大規模病院での救急認定薬剤師としての活動  
 岡崎 裕太朗  
 神戸大学医学部附属病院
- 25-03-S56-6 救急集中治療領域における医療薬学研究的進め方  
 尾田 一貴、齋藤 秀之  
 熊本大学病院薬剤部

後援：一般社団法人日本臨床救急医学会

9月25日(日)

第4会場 (Gメッセ 2F 中会議室 201)

シンポジウム 57

9:00 ~ 11:00

脳卒中患者を支える薬剤師は何を考慮どうすすめるか~病診薬連携を考える~

オーガナイザー・座長：山室 菫子 (熊本市立熊本市民病院薬剤部)、寺田 智祐 (京都大学医学部附属病院薬剤部)

- 25-04-S57-1 脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画と循環器病対策基本法  
 ー脳卒中多職種連携のための日本脳卒中医療ケア従事者連合の誕生ー  
 橋本 洋一郎  
 済生会熊本病院脳卒中センター
- 25-04-S57-2 脳卒中患者の薬物治療を支える・つなぐ~急性期病院薬剤師の関わり~  
 甲斐 光  
 済生会熊本病院薬剤部
- 25-04-S57-3 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者への薬剤師の関わり  
 多胡 和樹  
 洛和会音羽リハビリテーション病院薬剤部
- 25-04-S57-4 脳卒中患者に対する薬学的管理・指導の実践  
 青木 裕明  
 みやこ医療株式会社お~ろら薬局ひかりが丘

シンポジウム 58

13:30 ~ 15:30

地域と病院とをつなぐ入退院支援業務~進化する薬剤師連携とそれを支える薬剤師の育成~

オーガナイザー・座長：室井 延之 (神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部)、四方 敬介 (京都府立医科大学附属病院薬剤部)

- 25-04-S58-1 退院支援から在宅業務への架け橋  
 米田 勝晃  
 社会医療法人高清水会高井病院薬剤部
- 25-04-S58-2 患者支援はだれのため? みんなでハッピー「患者支援」「地域連携」への取り組み  
 長谷川 まゆみ  
 埼玉医科大学総合医療センター薬剤部
- 25-04-S58-3 当院での入退院支援への薬薬連携の取り組み  
 安保 文恵、工藤 航也、青山 聡、高橋 幸、田口 勲、戸館 輝人  
 JA 秋田厚生連かつの厚生病院
- 25-04-S58-4 地域連携を担う薬剤師の育成を考える~保険薬局研修を取り入れた卒後研修カリキュラムの実践~  
 薩摩 由香里  
 神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部



25-04-S58-5 入退院支援を促すための薬局薬剤師研修と病院薬剤師への影響

萱野 勇一郎  
大阪府済生会中津病院薬剤部

共催：一般社団法人日本病院薬剤師会 薬剤業務委員会

9月25日(日)

第5会場 (Gメッセ 2F 中会議室 202)

シンポジウム 59

9:00 ~ 11:00

医療・経営の質向上を目指したエビデンス創出への挑戦

オーガナイザー・座長：堀井 剛史 (武蔵野大学薬学部臨床薬学センター)、佐藤 邦義 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

25-05-S59-1 診療報酬に認められるために、臨床薬剤師がやるべきこと

佐藤 邦義  
順天堂大学医学部附属順天堂医院

25-05-S59-2 保険薬局における糖尿病腎症進展予防事業

森 貴幸  
株式会社大和調剤センター

25-05-S59-3 病院薬剤師の介入による診療報酬改定項目の検証 - ポリファーマシー解消にむけた取り組み -

堀井 剛史  
武蔵野大学薬学部臨床薬学センター

25-05-S59-4 薬剤師主導の特定臨床研究によるエビデンス創出への挑戦

毛利 順一<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>北里大学薬学部薬物治療学 1、<sup>2</sup>北里大学病院薬剤部

シンポジウム 60

13:30 ~ 15:30

医療の成長を目指して～フォーミュラリーがもたらす未来を考える～

オーガナイザー：金井 紀仁 (新座病院薬剤科)、濃沼 政美 (帝京平成大学薬学部)

座長：林 昌洋 (虎の門病院薬剤部、日本病院薬剤師会副会長)、金井 紀仁 (新座病院薬剤科)

25-05-S60-1 医薬品の適切な使用とフォーミュラリー

紀平 哲也  
内閣府食品安全委員会事務局評価第一課

25-05-S60-2 医薬品情報リソースとしての標準的なフォーミュラリー構築とその有用性について

上田 彩  
日本調剤株式会社 FINDAT 事業部

25-05-S60-3 戸田中央メディカルケアグループでのフォーミュラリー導入と運用 そして朝霞地区との連携を目指して

安藤 正純  
戸田中央メディカルケアグループ武蔵野会新座病院薬剤科

25-05-S60-4 地域薬局における地域フォーミュラリーの位置づけと課題

畑中 典子<sup>1,2,3,4</sup>  
<sup>1</sup>一般社団法人朝霞地区薬剤師会、<sup>2</sup>一般社団法人日本フォーミュラリー学会、<sup>3</sup>一般社団法人埼玉県薬剤師会、<sup>4</sup>株式会社かくの木

25-05-S60-5 医師からみるフォーミュラリーの位置づけと課題

菅原 重生  
日本海総合病院循環器内科

9月25日(日)

第6会場 (Gメッセ 3F 中会議室 301)

シンポジウム 61

9:00 ~ 11:00

感染症治療における漢方薬の利用に関する基礎及び臨床の最新知見

オーガナイザー・座長：中村 智徳 (慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門)、渡辺 賢治 (修琴堂大塚医院)

25-06-S61-1 COVID-19 急性期、漢方治療エビデンス

高山 真<sup>1</sup>、有田 龍太郎<sup>1</sup>、並木 隆雄<sup>2</sup>、小田口 浩<sup>3</sup>、三谷 和男<sup>4</sup>、矢久保 修嗣<sup>5</sup>、久永 明人<sup>6,7</sup>、貝沼 茂三郎<sup>8</sup>、伊藤 隆<sup>7</sup>

<sup>1</sup>東北大学大学院医学漢方・統合医療学共同研究講座、  
<sup>2</sup>東北大学病院総合地域医療教育支援部 (総合診療科・漢方内科)、<sup>3</sup>千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、  
<sup>4</sup>北里大学東洋医学総合研究所、<sup>5</sup>三谷ファミリークリニック、<sup>6</sup>明治薬科大学臨床漢方研究室、<sup>7</sup>医療法人社団ひのき会証クリニック、<sup>8</sup>富山大学附属病院和漢診療科

25-06-S61-2 The Development and Application of NRICM101 and NRICM102 in the Treatment of COVID-19

蘇 奕彰 (Su Yi-Chang)  
臺灣衛生福利部國家中醫藥研究所

25-06-S61-3 生体防御活性による補中益気湯のインフルエンザ予防効果

高梨 馨太  
横浜薬科大学薬学部臨床薬学科病態生理学研究室

# 第 32 回日本医療薬学会年会

- 25-06-S61-4 感染症治療に漢方が使われるための課題整理  
渡辺 賢治<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 修琴堂大塚医院、<sup>2</sup> 慶應義塾大学医学部漢方医学センター

## シンポジウム 62

13:30 ~ 15:30

療養指導士、ここに結集！～薬剤師だからできる疾患の理解と多職種連携の心づくし～

オーガナイザー・座長：柴田 啓智（済生会熊本病院薬剤部）、芦川 直也（豊橋ハートセンター薬局）

- 25-06-S62-1 薬剤師と糖尿病療養指導士 つなぎ役としての役どころ  
林 太祐  
日本医科大学付属病院薬剤部
- 25-06-S62-2 腎臓病療養指導士としての薬剤師の役割 ～CKD チーム医療の実践～  
飯田 浩子  
公立学校共済組合九州中央病院薬剤科
- 25-06-S62-3 循環器領域での薬剤師の役割 ～いつ、誰が、何を行うべきか？～  
大橋 泰裕  
淡海医療センター薬剤部
- 25-06-S62-4 心不全療養指導士という進化がボクには必要だった  
～異質性の統合とリーダーシップを求め足掻く中で～  
土岐 真路  
川崎市立多摩病院

共催：日本循環器学会、日本腎臓病協会、日本腎臓病薬物療法学会、日本くすりと糖尿病学会

9月25日（日）

第7会場（Gメッセ 3F 中会議室 302）

## シンポジウム 63

9:00 ~ 11:00

病院薬剤師のセカンドキャリアを考えるー職務満足度を包含した薬剤師のモチベーションとキャリアパスー

オーガナイザー・座長：赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院経営学研究科）、  
神崎 浩孝（岡山大学病院薬剤部人工知能応用メディカルイノベーション創造部門）

- 25-07-S63-1 病院薬剤師のセカンドキャリアを考える  
赤瀬 朋秀  
日本経済大学大学院経営学研究科
- 25-07-S63-2 薬局薬剤師の「専門能力の発揮機会」と「職務満足」の関係性ー日英比較研究ー  
三島 重顕  
大阪経済大学経営学部経営学科
- 25-07-S63-3 病院薬剤師が離職に至る「潜在・顕在」要因の解析と転職による職務満足度変化の職種間の比較  
濃沼 政美<sup>1</sup>、小串 興平<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 帝京平成大学薬学部、<sup>2</sup> 横浜旭中央総合病院
- 25-07-S63-4 病院薬剤師の経験知を活かすセカンドキャリア  
高地 恵市  
訪問薬剤師ステーション HASC 薬局
- 25-07-S63-5 病院薬剤師のワーク・モチベーション ～人的資源管理の視点から～  
神崎 浩孝  
岡山大学病院薬剤部人工知能応用メディカルイノベーション創造部門

## シンポジウム 64

13:30 ~ 15:30

医薬品のリスクから患者を守る。それが私達の使命です！

オーガナイザー・座長：前田 頼伸（福山大学薬学部薬剤情報解析学研究室）、森 英樹（岡山赤十字病院薬剤部）

- 25-07-S64-1 Why と How ～臨床疑問の解決への一歩～  
山崎 美保  
独立行政法人労働者健康安全機構中国労災病院薬剤部
- 25-07-S64-2 高齢者の摂食・嚥下障害と薬の問題点を解決するために  
森 直樹  
くまもと温石病院薬局
- 25-07-S64-3 安全な内服抗がん薬薬物療法を目指した情報共有ツール”服薬連絡帳”  
森光 保武  
福山市民病院医療技術部薬剤科
- 25-07-S64-4 インシデント管理システムを用いたインシデント・アクシデント再発防止対策を効果的に実践する手法について  
富岡 謙二  
労働者健康安全機構山陰労災病院薬剤部

共催：日本医薬品安全性学会

9月25日(日) 第8会場 (Gメッセ 4F 大会議室)

シンポジウム 65	9:00 ~ 11:00
次期 薬剤耐性 (AMR) 対策アクションプランに向けて取り組むべきことは何か考える オーガナイザー・座長: 北原 隆志 (山口大学医学部附属病院薬剤部)、村木 優一 (京都薬科大学臨床薬剤疫学分野)	
25-08-S65-1	<b>NAP 2016 の成果と課題</b> 大曲 貴夫 国立国際医療研究センター病院国際感染症センター
25-08-S65-2	<b>NAP2016 後の中小規模の施設における非専従者の活動 自他共栄の精神で取り組む AMR 対策</b> 千葉 博暁 東北公済病院薬剤科AST
25-08-S65-3	<b>NAP2016 後の大学病院における専従者の活動</b> 河口 義隆 山口大学医学部附属病院薬剤部
25-08-S65-4	<b>NAP2016 後の薬学部における活動と NAP2023 に向けて薬剤師としてどう関わるべきか</b> 村木 優一 京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

シンポジウム 66 13:30 ~ 15:30

幅広い領域で薬物療法に貢献するために ~専門薬剤師への期待~ オーガナイザー・座長: 樋口 則英 (長崎みなとメディカルセンター薬剤部)、鈴木 貴明 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)	
25-08-S66-1	<b>小児薬物療法の基礎知識と留意点</b> 山田 孝明 九州大学病院薬剤部
25-08-S66-2	<b>ワクチンと薬剤師の関わり ~コミュニケーションと医療安全~</b> 鈴木 高弘 横浜薬科大学薬学部実務実習センター
25-08-S66-3	<b>薬剤師が行う足の健康維持増進</b> 菊池 千草 昭和薬科大学地域医療部門
25-08-S66-4	<b>医学系研究における生物統計学の基礎</b> 稲葉 洋介 <sup>1</sup> 、仕子 優樹 <sup>1</sup> 、高嶋 郁海 <sup>2</sup> 、小澤 義人 <sup>1</sup> 、鈴木 貴明 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 千葉大学医学部附属病院臨床試験部、 <sup>2</sup> 東京大学医学部附属病院臨床研究推進センター、 <sup>3</sup> 千葉大学医学部附属病院薬剤部

9月25日(日) 第10会場 (高崎芸術劇場 2F 大劇場)

シンポジウム 67	9:00 ~ 11:00
医療用麻薬を安全・安心に患者へ行き届けるための麻薬管理マネジメント ~薬剤師の責務を考える~ オーガナイザー・座長: 曾根 敦子 (東海大学医学部附属病院)、伊東 俊雅 (東京女子医科大学附属足立医療センター薬剤部)	
25-10-S67-1	<b>患者個人の状況に合わせて安全に麻薬を使用するために薬剤師が行っている業務</b> 姜 元美 医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院薬剤科
25-10-S67-2	<b>多職種で取り組むレスキュー薬の自己管理</b> 曾根 敦子 東海大学医学部附属病院
25-10-S67-3	<b>薬局薬剤師に求められる地域医療・連携への取り組みと課題</b> 前地 香奈子 福岡市薬剤師会在宅介護委員会
25-10-S67-4	<b>臨床で必要とされる緩和医療に携わる薬剤師の責務について</b> 塩川 満 聖隷横浜病院薬剤部

シンポジウム 68 13:30 ~ 15:30

次世代を切り開く若手薬剤師による抗菌薬治療介入実践例と知の融合 オーガナイザー: 尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部)、山田 智之 (大阪医科薬科大学病院薬剤部) 座長: 山田 智之 (大阪医科薬科大学病院薬剤部)、柁 秀樹 (東京ベイ・浦安市川医療センター)	
25-10-S68-1	<b>薬剤耐性菌に対する抗菌薬適正使用 -de-escalation の実践-</b> 櫻井 紀宏 大阪公立大学医学部附属病院感染制御部

## 第 32 回日本医療薬学会年会

- 25-10-S68-2 システムを活用し実践する抗菌薬適正使用支援  
菅原 義紀<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>宮城県立がんセンター薬剤部、<sup>2</sup>宮城県立がんセンター感染対策室
- 25-10-S68-3 抗菌薬適正使用における医療ビッグデータの利活用  
～医薬品副作用データベースを用いた重篤な副作用の解析～  
山田 智之  
大阪医科薬科大学病院薬剤部
- 25-10-S68-4 ビッグデータと機械学習の活用による抗菌薬適正使用に向けたエビデンス構築  
今井 俊吾<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>慶應義塾大学薬学部、<sup>2</sup>北海道大学大学院薬学研究院
- 25-10-S68-5 保険薬局での感染制御・感染症診療支援  
瀧藤 重道  
グラムスキー薬局

9月25日(日)

第11会場 (高崎芸術劇場 1F スタジオシアター)

シンポジウム 69

9:00～11:00

もう怖くない! 外来がん化学療法における抗がん薬の曝露対策指導～患者・家族が安心して治療に臨むために～

オーガナイザー・座長: 小林 一男 (公益財団法人がん研究会有明病院薬剤部)、谷川 大夢 (東海大学医学部付属病院薬剤部)

- 25-11-S69-1 抗がん薬の排泄経路と排泄物の取り扱い  
森田 一  
聖マリアンナ医科大学病院
- 25-11-S69-2 抗がん薬曝露対策における患者指導の実際と課題  
黒田 直子  
公益財団法人がん研究会有明病院
- 25-11-S69-3 がん薬物療法を受けた患者の衣類の洗濯方法  
谷川 大夢  
東海大学医学部付属病院薬剤部
- 25-11-S69-4 患者自宅における抗がん薬曝露防止に関するパンフレットの有用性と薬剤師の意識調査  
徳留 章<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>札幌東徳洲会病院薬剤部、<sup>2</sup>札幌東徳洲会病院臨床試験センター医学研究所
- 25-11-S69-5 経口抗がん薬の経管投与における簡易懸濁法の曝露対策  
青木 学<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>北里大学薬学部薬物治療学 IV、<sup>2</sup>北里大学メディカルセンター薬剤部

シンポジウム 70

13:30～15:30

DI室ってどうやって運営したらいいの? ～病棟薬剤業務と Society5.0 の DI 業務とは～

オーガナイザー: 若林 進 (杏林大学医学部付属病院薬剤部)、中田 英夫 (慶應義塾大学病院薬剤部)

座長: 安野 伸浩 (帝京大学医学部附属病院薬剤部)、若林 進 (杏林大学医学部付属病院薬剤部)

- 25-11-S70-1 DI室ってどうやって運営したらいいの? ～病棟薬剤業務と Society5.0 の DI 業務とは～  
若林 進  
杏林大学医学部付属病院薬剤部
- 25-11-S70-2 DI室の雑多な情報をどのように管理するか?  
荒 義昭  
国立病院機構信州上田医療センター薬剤部
- 25-11-S70-3 副作用報告、ヒヤリハット、インシデント等の情報をどのように共有し、活用するのか?  
川名 真理子  
医療法人鉄蕉会亀田総合病院薬剤部
- 25-11-S70-4 病棟専任薬剤師との情報共有をどう工夫しているのか?  
中田 英夫  
慶應義塾大学病院薬剤部
- 25-11-S70-5 中小病院の DI 業務をどう工夫しているのか?  
大庭 理寛  
JA 神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院医療技術部薬局

9月25日(日)

第12会場 (高崎芸術劇場 4F 音楽ホール)

シンポジウム 71

9:00 ~ 11:00

知っておきたい最近の薬物療法の話題 ~胎児への影響~

オーガナイザー・座長：石川 洋一(明治薬科大学小児医薬品評価学研究室)、山根 律子(国家公務員共済組合連合会虎の門病院薬剤部)

25-12-S71-1 片頭痛治療剤(抗体製剤、トリプタン系薬剤)の話題

小西 久美  
筑波大学附属病院薬剤部

25-12-S71-2 高コレステロール血症治療剤(抗体製剤、スタチン系)の話題

岩佐 千尋  
千葉県済生会習志野病院薬剤部

25-12-S71-3 ADHD 治療薬の胎児への影響について

山崎 香織  
千葉大学医学部附属病院薬剤部

25-12-S71-4 多発性硬化症治療剤の最新の話

畠山 史朗  
山形大学医学部附属病院薬剤部

市民公開講座

13:00 ~ 14:30

安心して子供を産み・育てられる環境を目指して ~医療の立場から~

座長：岡田 裕子(高崎健康福祉大学薬学部)  
妊娠とくすり~健やかな子どもは健やかな母性に宿る~  
小澤 秀介  
信州大学医学部附属病院薬剤部  
老若男女に知ってほしい現代社会における生殖医療の課題  
岩瀬 明  
群馬大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座

9月25日(日)

第13会場 (高崎芸術劇場 4F リハーサルホール)

シンポジウム 72

9:00 ~ 11:00

society5.0からの孤立を防ぐ為のHIV陽性者、薬物依存患者らへ対応~生きづらさに寄り添う薬剤師の役割~

オーガナイザー：矢倉 裕輝(国立病院機構大阪医療センター薬剤部)、石原 千春(株式会社トリニティー稲沢南薬局)  
座長：増田 純一(国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院薬剤部)、  
重山 昌人(岐阜医療科学大学大学院保健医療学研究科、岐阜医療科学大学薬学部薬学科病態・薬物治療学分野)

25-13-S72-1 HIV感染者が抱えるメンタルヘルスの問題-多職種連携の重要性-

矢倉 裕輝  
国立病院機構大阪医療センター薬剤部

25-13-S72-2 HIV陽性者と精神疾患-HIV陽性者において精神科用剤の併用率が高いのか？-

平野 淳  
国立病院機構名古屋医療センター薬剤部

25-13-S72-3 保険薬局における薬物依存症例およびHIV領域における精神科併用薬について

石原 千春  
株式会社トリニティー稲沢南薬局

25-13-S72-4 薬剤師は薬物依存にどう向き合うべきか？

松井 美由紀  
医療法人社団進正会服部病院

25-13-S72-5 薬物依存症に対するハームリダクション・アプローチ

松本 俊彦  
国立精神・神経医療研究センター

シンポジウム 73

13:30 ~ 15:30

あなたの担当患者、飲酒量多すぎませんか？増加するアルコール関連疾患に対して薬剤師ができることを考える

オーガナイザー・座長：別所 千枝(JA尾道総合病院薬剤部)、中村 友喜(三重県立こころの医療センター診療技術部薬剤室)

25-13-S73-1 アルコール依存症の病態と治療、薬剤師に期待すること

松本 俊彦  
国立精神・神経医療研究センター

25-13-S73-2 がんとアルコールの関係について考える

岸本 真  
霧島市立医師会医療センター薬剤部

## 第 32 回日本医療薬学会年会

### 25-13-S73-3 糖尿病とアルコールについて

堀川 俊二  
陽正会寺岡記念病院薬剤科

### 25-13-S73-4 循環器疾患とアルコール

高井 靖  
三重ハートセンター薬局

## オンデマンド配信限定

### シンポジウム 74

“新しい”心不全標準治療を理解し推進しよう！～GDMT時代に薬剤師がなすべきことは？～

オーガナイザー：鈴木 正論（医療法人鉄蕉会亀田総合病院卒後研修センター）、高井 靖（三重ハートセンター薬局）  
座長：高井 靖（三重ハートセンター薬局）、奥村 貴裕（名古屋大学医学部附属病院重症心不全治療センター／循環器内科）

#### S74-1 ガイドラインに準拠した心不全薬物療法（GDMT）の重要性と留意点

奥村 貴裕  
名古屋大学医学部附属病院重症心不全治療センター／循環器内科

#### S74-2 心不全治療のキードラッグをマスターしよう～β遮断薬とミネラルコルチコイド受容体拮抗薬～

鈴木 正論  
医療法人鉄蕉会亀田総合病院卒後研修センター

#### S74-3 “導入および up titration に工夫を要する薬剤”ARNI に薬剤師はどう関わるか？

芦川 直也  
豊橋ハートセンター薬局

#### S74-4 SGLT2 阻害薬 Q&A ～SGLT2 阻害薬は全症例に使用するべきか～

木下 照常  
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院薬剤部

### シンポジウム 75

薬剤師が実現する救急医療のさらなる充実へ～さあ救急外来へいこう～

オーガナイザー・座長：吉川 博（広島大学病院薬剤部）、齋藤 靖弘（札幌東徳洲会病院薬剤部）

#### S75-1 救急外来における二次救急患者への関わり方、入院病棟との連携を含めて

宮田 祐一  
医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院薬剤部

#### S75-2 救急外来における薬薬連携の重要性とその課題

齋藤 将之<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>公立陶生病院薬剤部、<sup>2</sup>名古屋市立大学大学院薬学研究所臨床薬学分野

#### S75-3 今後の救急外来薬剤師業務に向けて～中毒ホットラインを介した救急外来派遣体制の構築と評価～

宮崎 雄紀<sup>1</sup>、松原 ちはる<sup>1</sup>、横山 征史<sup>1</sup>、網野 一真<sup>1</sup>、矢嶋 直子<sup>1</sup>、小口 正義<sup>1</sup>、跡部 治<sup>1</sup>、西澤 優子<sup>2</sup>、野首 元成<sup>3</sup>、  
登内 盛治<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>諏訪赤十字病院薬剤部、<sup>2</sup>諏訪赤十字病院看護部、<sup>3</sup>諏訪赤十字病院救急部

#### S75-4 災害発生、多数傷病者の可能性！その時薬剤師は..

檜山 洋子  
広島大学病院薬剤部

#### S75-5 脳卒中ホットライン、救急外来へいそげ！～薬剤師による血栓溶解療法への関わりとその効果～

細谷 龍一郎<sup>1,2</sup>、一條 真彦<sup>3</sup>、島 智子<sup>1</sup>、石川 衣里子<sup>1</sup>、北島 健士<sup>1</sup>、柴崎 功<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>武蔵野赤十字病院薬剤部、<sup>2</sup>明治薬科大学医療分子解析学研究室、<sup>3</sup>武蔵野赤十字病院神経内科

### シンポジウム 76

副作用の実践的な見極めに必要なスキルとは？～薬学的視点＋病態生理の重要性～

オーガナイザー：佐古 守人（医療法人橘会東住吉森本病院薬剤科）、  
梶原 洋文（社会医療法人三愛会大分三愛メディカルセンター薬剤部）

座長：守内 匡（公立学校共済組合北陸中央病院薬剤科）、上野山 周雄（医療法人穂翔会村田病院診療支援部薬剤課）

#### S76-1 副作用の実践的な見極め～偽アルドステロン症～

佐古 守人  
医療法人橘会東住吉森本病院薬剤科

#### S76-2 副作用の実践的な見極め～薬剤性 QT 延長症候群を考える～

梶原 洋文  
社会医療法人三愛会大分三愛メディカルセンター薬剤部

#### S76-3 副作用の実践的な見極め～薬疹の診かた・考えかた～

松田 光弘  
天神セントラル皮膚科